

大阪経済記者クラブ会員各位

大阪商工会議所 令和2年度事業計画について

【お問合先】大阪商工会議所 総務企画部（中村、堤、山田）
☎ 06（6944）6304

<概 要>

- 大阪商工会議所は、本日開催の常議員会において、令和2年度事業計画を決定した。
- 3カ年の中期計画「たんと繁盛 大阪アクション NeXT」の初年度として、9つの「戦略プロジェクト」と、5つの「基盤強化」事業を精力的に実施し、中堅・中小企業の成長分野への参入支援とビジネス環境整備を通じて、大阪の成長力強化をめざす。
- 2025年大阪・関西万博を見据え、ウェルネス、都市魅力、イノベーションなど成長分野の事業を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症に関する対策や生産性向上など、喫緊の課題にも対応する。
- また効果的な広報・PR活動や、3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動にも取り組む。

<ポイント>

下線＝新規事業 【 】内は資料2の掲載ページ

2025年日本国際博覧会を見据えた事業展開

- ウェルネス未来社会デザイン共創ネットワーク：万博やうめきた2期での実装を見据え、「ウェルネス未来社会デザイン共創ネットワーク」を設置し、「アンチエイジング」「スマートヘルスケアシティ」等のテーマによる分科会で、企業コンソーシアムの組成と実証の支援を行う。
【6ページ】
- Wellness Business Competition OSAKAの実施：万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現に向け、国内外の有望な医療系スタートアップを発掘するコンテスト等を実施する。
【6ページ】
- 大阪の食ブランド向上：「食創造都市 大阪推進機構」のもと、「上質」×「イノベーティブ」領域に焦点をあて、大阪の食ブランディング事業を推進する。世界に発信力のある食イベントの大阪開催を誘致し、世界に向けて大阪の食の魅力を発信する。【7ページ】
- 実証事業の推進：本会議所と大阪府・市で構成する「実証事業推進チーム大阪」のもと、施設等を紹介するほか、新製品・サービスの改良点をアドバイスする協力者を募る「アーリーアダプター・コミュニティ」の形成に向けた調査を行い、企業の実証を支援する。【9ページ】

中堅・中小企業の経営力強化

- 生産性向上のためのIT導入支援：一次的な相談窓口「ITコンタクトデスク」と経営指導員による巡回相談を通じ、課題に応じた支援メニューを紹介する。また生産性向上に資するITツール等の紹介と導入相談を行うフォーラムを実施する。【11ページ】
- 中小企業の事業継続支援：中小企業向けに、感染症対策を含む「事業継続力強化計画」や「大阪府版簡易BCP」等の策定支援等を行う。【14ページ】
- サイバーセキュリティお助け隊サービス：民間企業と連携し、中小企業ならびにサプライチェーンをサイバー攻撃から守るため、監視、相談、駆け付け、保険がパッケージ化された「サイバーセキュリティお助け隊サービス」を実施する。【14ページ】

<添付資料> 資料1 令和2年度事業計画 説明資料
資料2 令和2年度事業計画

以 上

令和 2 年度事業計画

～「たんと繁盛 大阪アクション N e X T」を踏まえて～





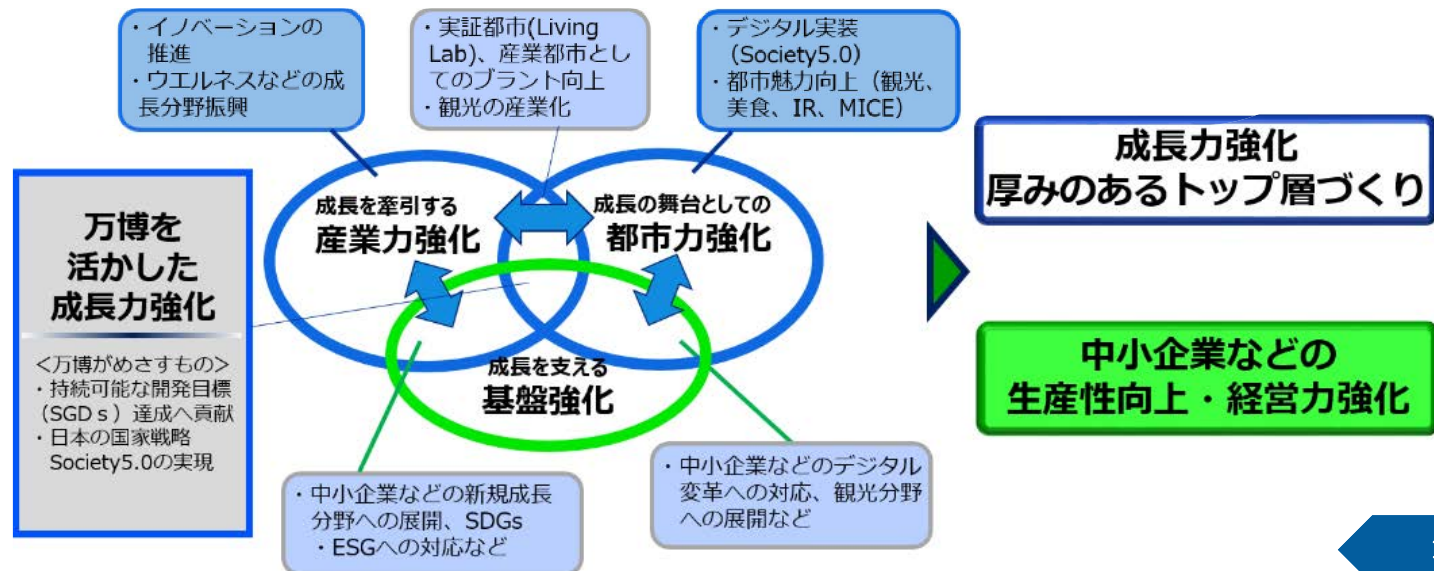
【外部環境の変化】

人手不足・事業承継への対応

SDGsの達成や、地球環境負荷軽減への貢献、第4次産業革命・Society5.0に即した新事業展開

万博、IRなど大阪・関西の新たな発展基盤構築

たんと繁盛 大阪アクション NeXT ～産業×都市×基盤で新しい豊かさを共創～



□基本的な考え方（冊子1ページ）

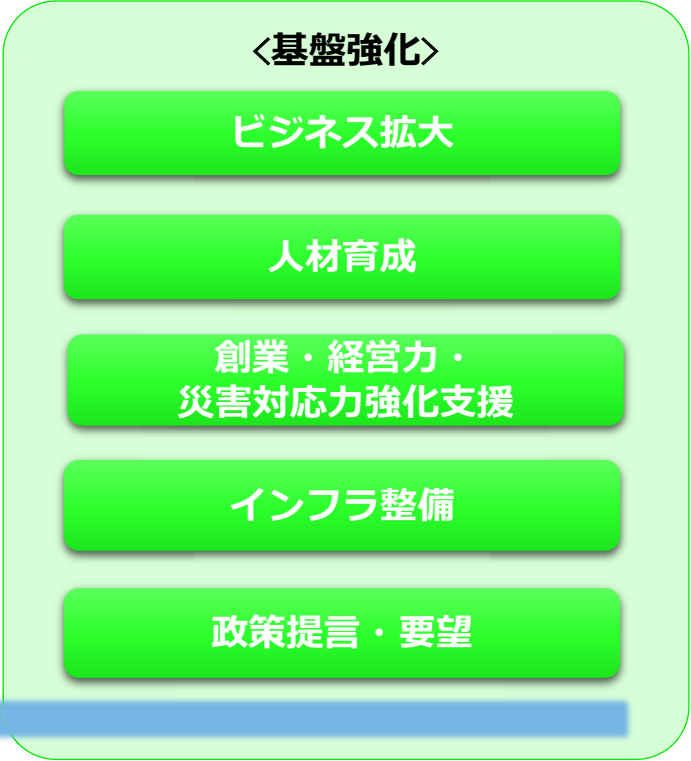
- 中期計画「たんと繁盛 大阪アクション NeXT」の初年度として、中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」と、ビジネス環境を整備する「基盤強化」事業を精力的に実施する。
- 新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響等、喫緊の課題にも柔軟に対応する。
- 部会・委員会・支部による横断的な取り組みも展開し、あわせて組織基盤の強化につとめる。

「たんと繁盛 大阪アクション NeXT」

I. 中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」の推進



II. 中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」の取り組み



III. 組織基盤の強化

- 効果的な広報・PR活動の実施
- 3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動の展開

I .中堅・中小企業の成長分野への参入を支援する「戦略プロジェクト」の推進

事業を所管する部会、委員会の表記一覧

織 繊維部会

貿 貿易部会

情 情報・通信部会

経 経済政策・法規委員会

税 税制委員会

堅 中堅・中小企業委員会

ラ ライフサイエンス振興委員会

ス スポーツ産業振興委員会

ツ ツーリズム振興委員会

都 都市活性化委員会

産 産業・技術振興委員会

4 第4次産業革命推進委員会

企 企業成長支援委員会

国 国際ビジネス委員会

中 中国ビジネス委員会

流 流通活性化委員会

人 人材育成委員会

※事業の進捗状況は、個々のアクションプランごとに設定する指標（商談件数、参加者数等）で、前年度比増加したかどうかを見る

Towards and Beyond EXPO2025

2025年日本国際博覧会を見据えた事業展開と機運醸成

万博をマイルストーンとした
めざすべき都市像への積み重ね

<2025年日本国際博覧会>

開催期間 : 2025.4.13~10.13

開催場所 : 大阪 夢洲 (ゆめしま)

テーマ : いのち輝く未来社会の
デザイン

コンセプト : 未来社会の実験場

**Towards
2025**

**2025
大阪・関西万博**

**Beyond
2025**

幅広いプレイヤーを巻き込んだ大阪・関西の産業力・都市力の強化

めざす都市像の実現

「日本の成長を牽引する、
アジアのイノベーション・ハブ」

万博がめざすもの



国連が掲げる持続可能な
開発目標 (SDGs) が達成される社会



Wellness Business Competition
OSAKAの実施

⇒ P. 6



スーパーシティ
スマートシティの形成

⇒ P. 13



MaaS社会実装推進
フォーラムの運営

⇒ P. 13



実証事業の推進

⇒ P. 14



メガ・イベントを見据えた
商談サイトの構築の検討

⇒ P. 20

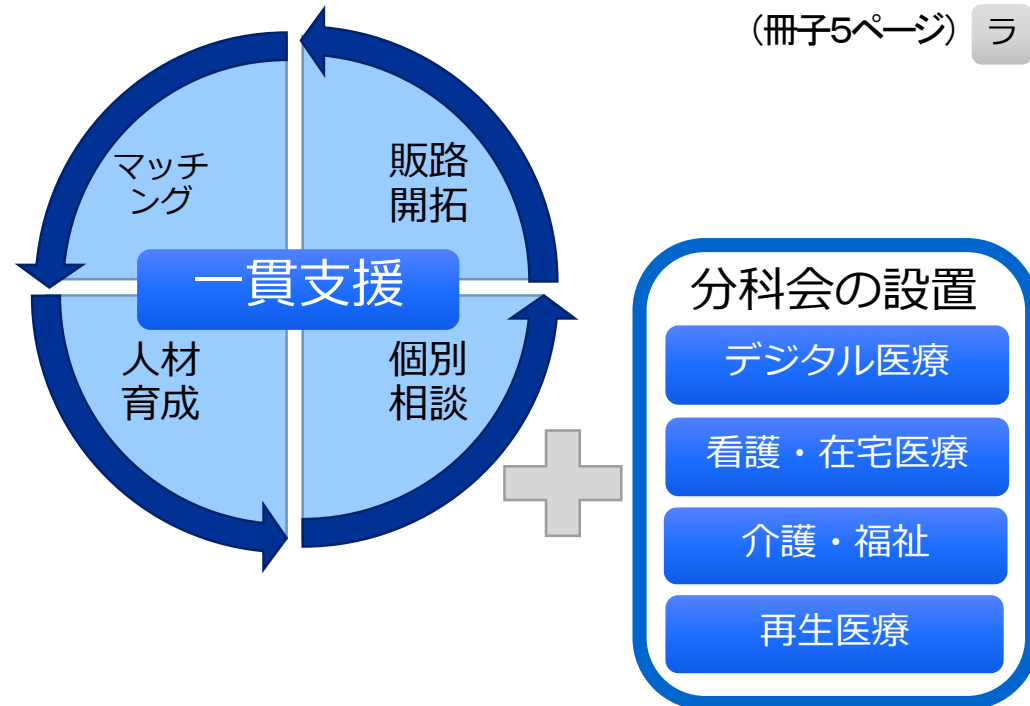
- 「2025年大阪・関西万博」に向け、また2025年以降の大阪・関西の成長も見据え、ウェルネス、都市魅力、イノベーションなどの成長分野への、中堅・中小企業の参入を支援する。
- 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会はじめ、国や自治体等と連携し、組織を挙げて、同博覧会の機運醸成等開催に向けた協力を行う。

創薬支援プラットフォームの運営 (冊子5ページ) ラ



- 国内外の大学、研究機関、バイオベンチャー企業等から、新薬研究開発力を有する製薬企業等への創薬シーズ(創薬標的・創薬基盤技術)の移転を促進する「創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク (DSANJ)」を運営する。また国内外の創薬技術シーズを広く収集し、選別のうえ、面談マッチングを行う「DSANJ Bio Conference (D-Bio)」を、日本医療研究開発機構 (AMED)、日本製薬工業協会と共催し、わが国における研究早期から臨床前の段階までの幅広いパートナーリング環境を整備する。
- D-Bioで得られた製薬企業の事業化ニーズの高い創薬シーズを選別し、AMEDに推薦する「DSANJ創薬エコシステムセンター」と連携するとともに、カーブアウトによる製薬企業内研究開発プロジェクトの速やかな事業化手法の可能性について検討する。

医療機器ビジネス支援プラットフォームの運営 (冊子5ページ) ラ



- 医療現場のニーズをふまえ、企業と医療機関等とのマッチングから上市までを包括的に支援する「次世代医療システム産業化フォーラム (MDF)」では、医工連携マッチング例会や事業化支援のほか、開発製品を売り込む逆見本市の開催や海外展開支援を行う。また、連携協定を締結している大阪医療センターを中心に実施している医療従事者による製品評価サービスを介護施設を含む他施設にも拡大するほか、事業化支援人材の育成に取り組む。さらに、関心の高いテーマを深掘するため「デジタル医療」「看護・在宅医療」「介護・福祉」「再生医療」の分科会を設置する。

ウェルネス（アクティブヘルス） 関連産業の振興

（冊子6ページ）

ラ

ウェルネス未来社会デザイン共創ネットワーク

テーマ別分科会

アンチエイジング

スマートヘルスケアシティ

スポーツ×エンターテインメント

スマートエイジング・
インクルーシブシティ

企業コンソーシアム
の組成と実証の支援



京阪神 3 商工会議所
ライフサイエンス振興懇談会



- 万博やうめきた 2 期等での実装を見据え、「ウェルネス未来社会デザイン共創ネットワーク」を新たに設置し、「アンチエイジング」「スマートヘルスケアシティ」「スポーツ×エンターテインメント」「スマートエイジング・インクルーシブシティ」等のテーマによる分科会で、企業コンソーシアムの組成と実証の支援を行う。
- 「京阪神 3 商工会議所ライフサイエンス振興懇談会」を通じ、「関西ウェルネス産業振興構想」を推進する。

Wellness Business Competition OSAKA の実施

（冊子6ページ）

ラ

いのち輝く未来社会 コンテスト



技術

ビジネス

エンターテインメント

ソフトインフラ

ハードインフラ

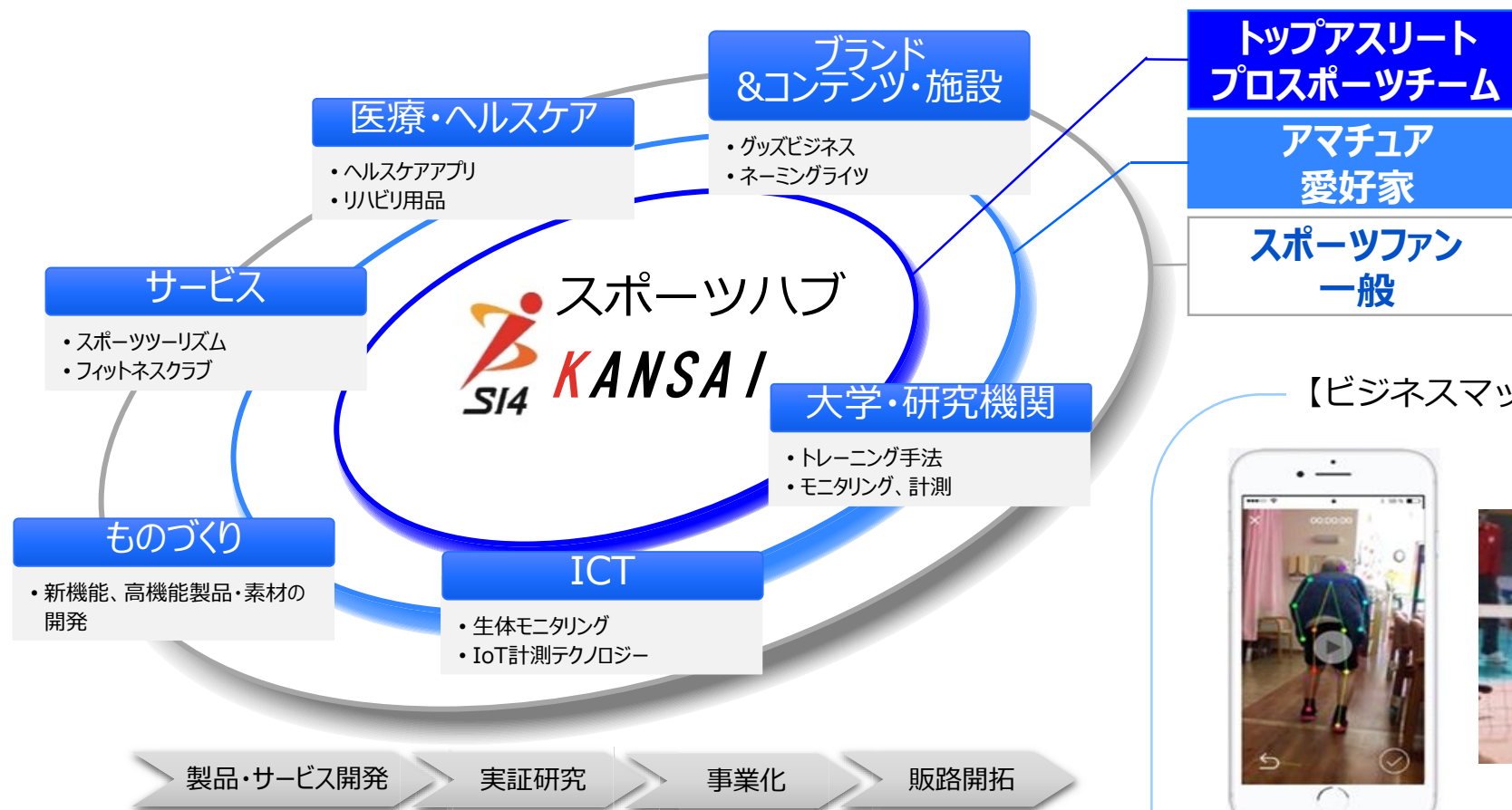
医療系 スタートアップ ピッチコンテスト



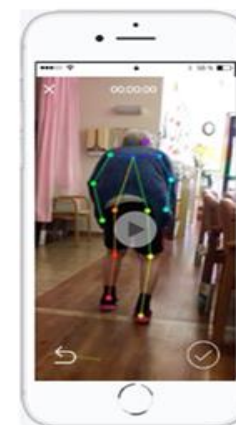
- 万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現、うめきた 2 期やIRでの共創・実証・実装に向け、コンテストを実施する。国内外の有望な医療系スタートアップを発掘するピッチイベント等を開催するほか、医療機器やスポーツ分野のビジネスコンテストも行い、具体的なプロジェクト組成や事業化につなげる。

スポーツハブKANSAIの運営

(冊子6ページ) ス



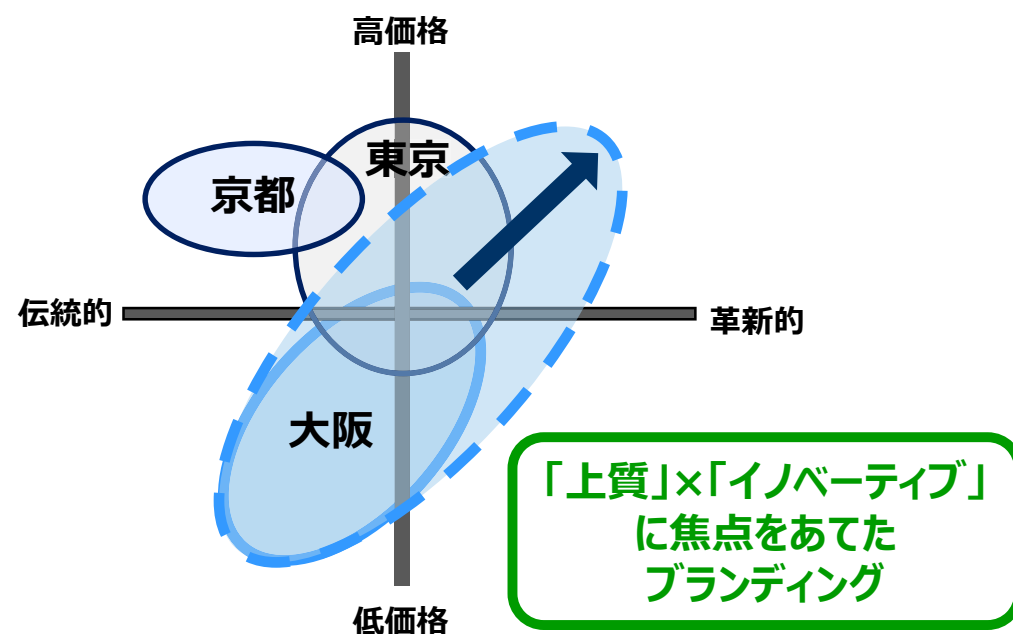
【ビジネスマッチング事例】



【スポーツの知見を活用した製品開発】
AIによる運動プログラムの効果解析ソフトや、シットイングバレーボール日本代表アスリートとの専用ギア等を開発中。

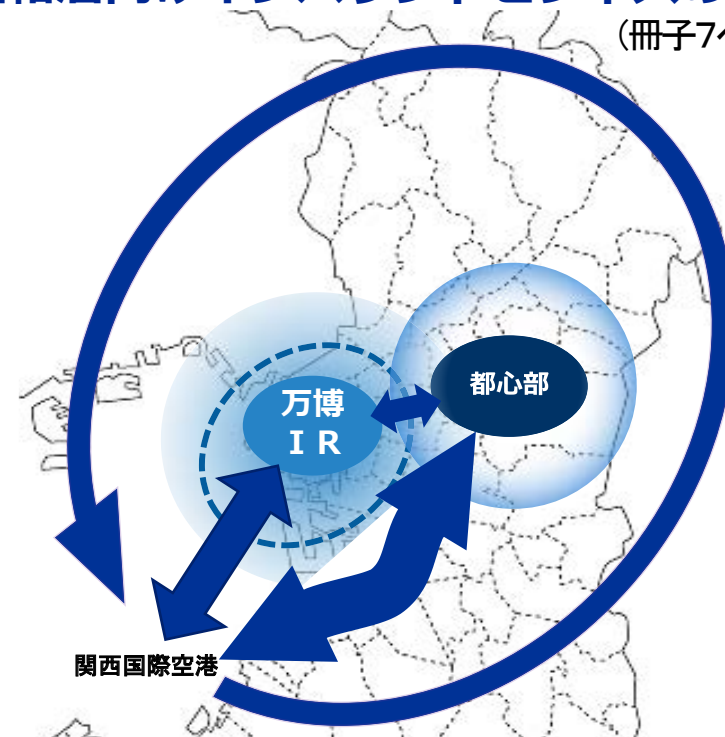
・京都、神戸の商工会議所とともに実施するスポーツ産業振興プラットフォーム「スポーツハブKANSAI」において、新しいテクノロジーを活用したサイバースポーツ、エンターテインメントとの融合、ヘルスケア産業への展開などもテーマに加え、異分野の企業や学術研究機関、競技団体等との連携を促し、新たな製品・サービスの共同開発や実証の支援を行う。

大阪の食ブランド向上 (冊子7ページ) ツ



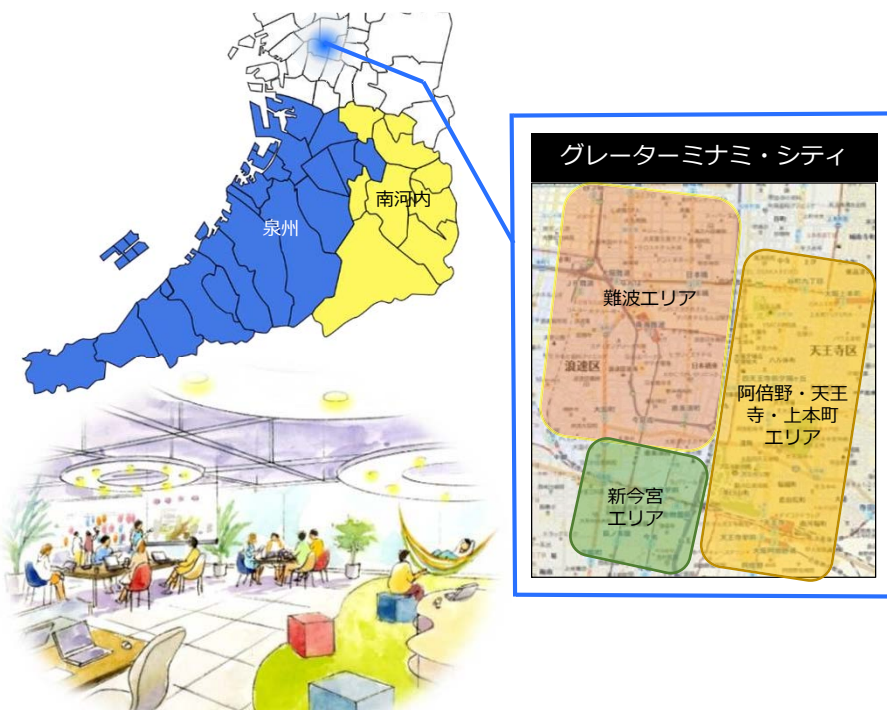
- 「食創造都市 大阪推進機構」のもと、「上質」×「イノベティブ」領域に焦点をあて、大阪の食ブランディング事業を推進する。世界に発信力のある食イベントの大阪開催を誘致し、食分野で世界的に影響力のあるトップシェフやメディアを大阪に招聘、大阪の料理人、食関係者、生産者との交流を図るとともに、大阪の食の魅力を発信する。また、世界のトップシェフと大阪の料理人とのコラボ料理会や、料理人の研鑽の場の提供、シンポジウムや料理学会の開催等を通じて、大阪の食産業全体のレベルアップ、市場拡大をはかる。

富裕層向けインバウンドビジネスの振興 (冊子7ページ) ツ



- 富裕層受け入れ増に向けた大阪の課題を整理し、今後の方向性や環境整備のあり方を示すとともに、シンポジウム等の啓発事業を行う。また、関係機関とも連携・調整を図りながら、人材育成やネットワーク形成等に向けて取り組む。
- IR推進会議、大阪MICE推進委員会等の各種会議に参画し、大阪・関西の経済発展と活性化に貢献するIRの実現に向けて協議、意見表明していくほか、IRが地元企業に資するものとなるようIR事業者の地元への期待や調達ニーズ開示等の情報を適宜収集し、必要に応じてセミナー等を開催する。

グレートミナミの活性化 (冊子7ページ) 都



インバウンドビジネスのアクセラレータ

- 大阪都心部のグレートミナミシティでは、インバウンドビジネスの推進に向けた環境整備に向け、関連企業・団体とともに具体的な取り組みを検討する。一方、泉州・南河内地域の商工会議所・商工会、民間企業、大学等が、産業振興、観光交流、インフラ整備等に関する意見交換を行う「グレートミナミ連携会議」を設置する。

都市景観の魅力発信とシビックプライド醸成事業の実施 (冊子7ページ) 都

都市景観の魅力発信

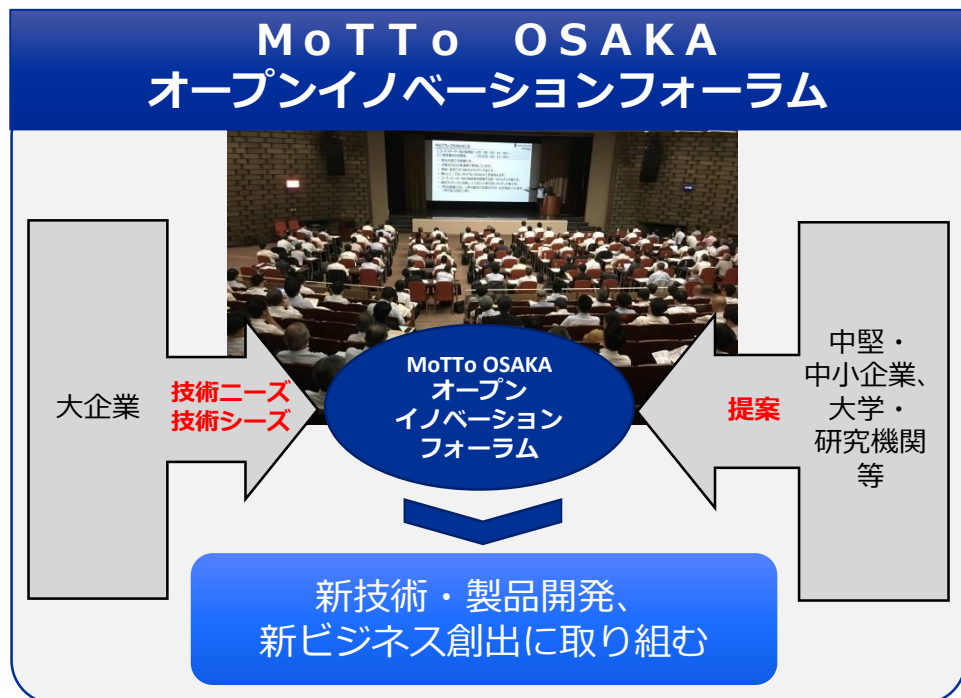


なにわなんでも大阪検定



- 他機関とも連携し、水都の景観や個性的な新旧建築物の魅力を発信する。また、大阪の魅力発掘を通じた郷土愛と誇り（シビックプライド）を醸成するため、第12回「なにわなんでも大阪検定」を実施する。検定試験と連携して、大阪の魅力を学ぶ「まち歩き」、「見学会」、「講座」等の関連事業を実施するとともに、1級合格者をはじめとする合格者の活躍の機会として、教育機関への講師派遣、大阪府大客員研究員の研究活動支援等を実施する。

技術探索型オープンイノベーションの支援 (冊子8ページ) 産 企



- 大企業の技術ニーズや技術シーズを、中小企業等につなぎ新技術・新製品の開発を支援する「MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラム」を運営する。また商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の「オープンイノベーション・リンク」と同フォーラムを連携させ、サイト上でのマッチングを支援する。一方、環境負荷低減に向け、3R（リデュース、リユース、リサイクル）推進のための技術革新を支援する情報提供を行うほか、SDGs関連技術、ノウハウおよびそれらをもとにしたビジネス事例を他の企業に移転する「SDGsオープンイノベーションプラットフォーム」の運営に協力する。
- 金属加工・機械関連の中小ものづくり企業が保有する技術や設備、求める連携先等の情報を交換する「ものづくり加工ネットワーク強化交流会」を開催するとともに、域外からの受注拡大を支援するため、東京圏のメーカー等が発注側となる「大阪・東京ものづくり商談会」（仮称）を開催し、「町工場ネットワーク」を拡充・強化する。また、「Garage Minato」や「Garage Taisho」等との連携を強化し、試作品開発の受注を促進する。

大学・研究機関などとの連携を通じた新規事業の創出支援 (冊子8ページ)

産

4



- 大阪工業大学と連携し、同大学の梅田キャンパスに設置する都心型オープンイノベーション拠点「Xport」を運営する。大企業や中堅・中小企業、ベンチャー企業、学生等の多様な主体がオープンイノベーションを通じて課題解決、新規事業創出を行うためのマッチング支援、産学連携による人材育成等の様々なプログラムを実施する。

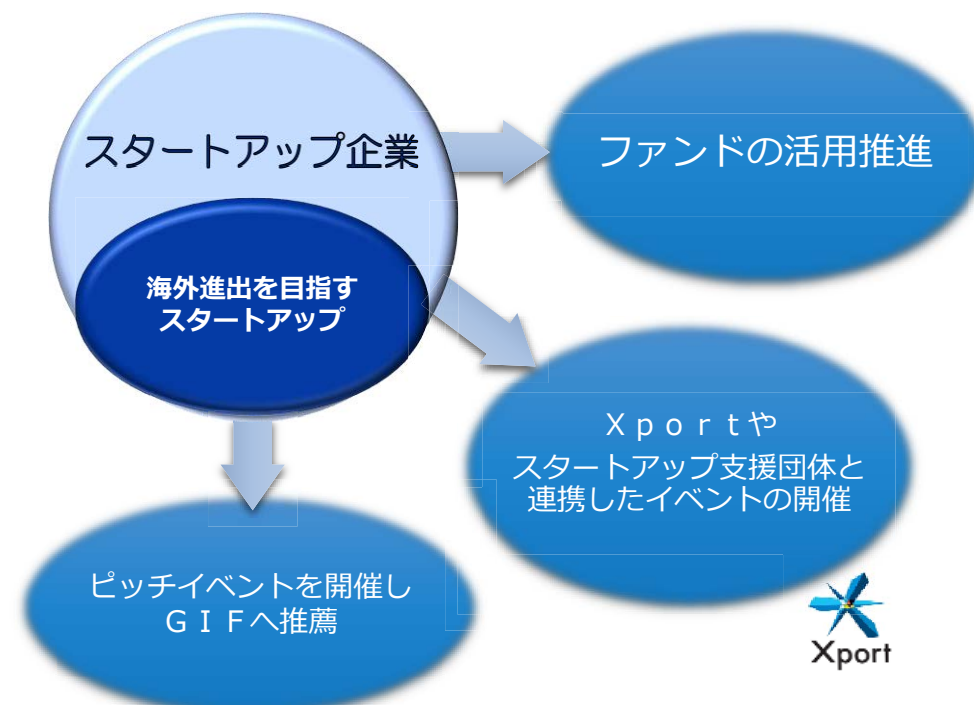
イノベーション創出地域との交流 (冊子8ページ)



- 国内の有望なスタートアップの海外展開を支援するため、ピッチや商談会、デモンストレーションを行う「グローバル・イノベーション・フォーラム2020」を大阪で開催するとともに、シリコンバレーでもピッチイベントを開催し、海外投資家や取引先とのマッチングを行う。
- 「グローバル・イノベーション・フォーラム2020」には、国内外10か国以上からスタートアップの参加を募り、相互の交流をはかる。

国

スタートアップ支援事業の推進 (冊子8ページ) 産

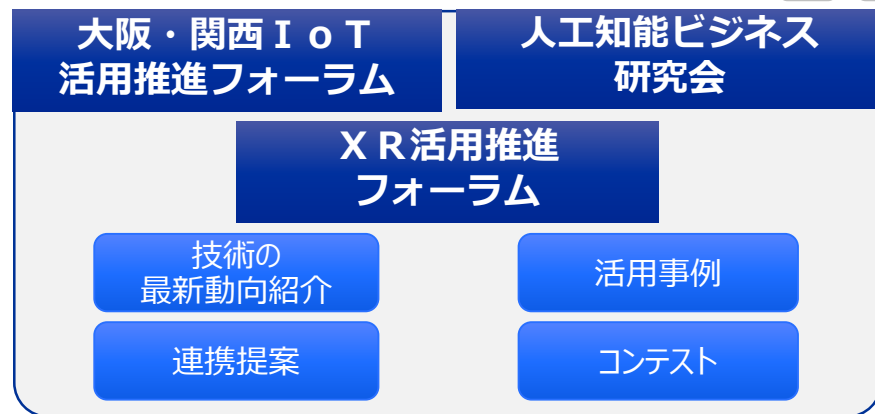


GLOBAL INNOVATION FORUM In OSAKA

- 海外進出意欲が高いスタートアップを選抜するピッチイベントを開催し、選抜企業に対して、欧米やアジアのスタートアップが集う「グローバル・イノベーション・フォーラム2020」への参加を推薦する。あわせてXportやスタートアップ支援団体と連携したスタートアップ向けイベントの開催や、連携するファンド（池田泉州銀行：関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合等）の活用促進などにも取り組む。

デジタル変革の実装支援 (冊子9ページ)

4 情



- 中小企業におけるIoTの活用を推進するため、「大阪・関西IoT活用推進フォーラム」を運営し、施策や先進事例、IoTツール等に関して情報提供する例会を開催する。「人工知能ビジネス研究会」では、人工知能技術を活用したビジネスの社会実装を推進するために、最新動向や先進事例を紹介するセミナーやワークショップ、コンテストを開催する。
- 企業におけるXR（AR、VR等）の導入・活用を推進するため「XR活用推進フォーラム」を運営し、施策や先進事例、活用できるツール等に関して情報提供し、XRに関する技術を保有する企業と同技術の導入・活用を希望する企業との交流を促進する。

スーパーシティ／スマートシティの形成、MaaS社会実装推進フォーラムの運営

(冊子9ページ)

4



- 政府や大阪府・市と連携し、大阪におけるスーパーシティ／スマートシティの形成に向けた情報提供、意見・要望活動等を行う。また、万博を見据え、スムーズな地域内移動に貢献できるMaaSの構築に向け、「MaaS社会実装推進フォーラム」を運営し、例会を開催する。また、例会から具体化を進めたい案件が出てきた場合に、本フォーラム登録企業に参加を呼び掛けてWGを設置し、企業連携を支援する。

実証事業の推進 (冊子9ページ)

4

実証事業推進チーム大阪

実証事業推進チーム大阪
(大阪府・大阪市・大阪商工会議所で構成)
窓口＝事務局：大阪商工会議所

①実証フィールドの
希望

②フィールド調査
・事前協議

③フィールド提供

事業者

実証実験の実施主体

フィールド管理者

大阪府、大阪市
大阪商工会議所の
会員企業等の関連施設

③必要な費用負担

実証フィールドの充実

物的フィールド

大阪府・市の施設、民間企業の提供施設

移動ロボットの自動走行 (中之島公園)



超小型電動モビリティ用
ワイヤレス充電システム
(大阪城公園)



人的フィールド

新製品・サービスを優先的に利用し、改善・改良点をアドバイス
する協力者を募る「アーリーアダプター・コミュニティ」

コモングラウンド 実証フィールド

デジタル実装都市へ向け
た実証実験

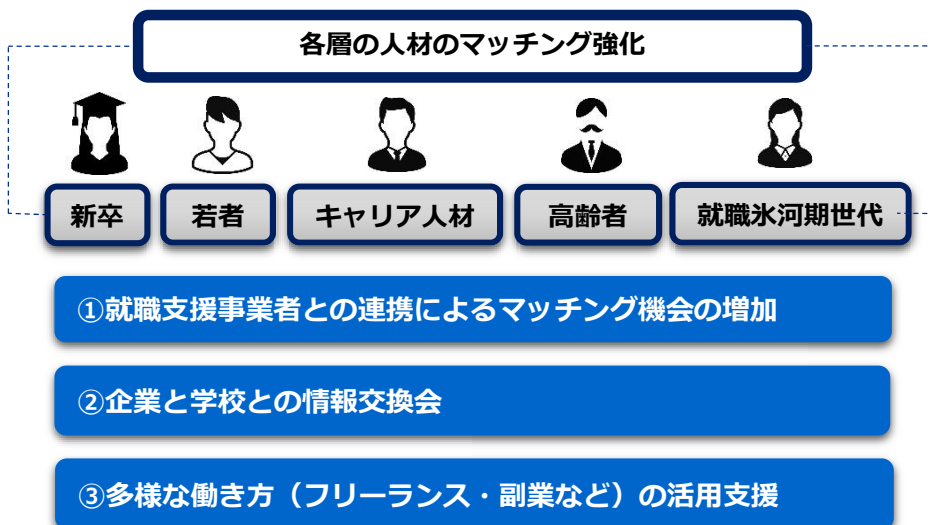


実証実験フィールドの
イメージ

- ・本会議所と大阪府・市で構成する「実証事業推進チーム大阪」のもとで、3者が一体となって大阪府内で実証事業の実施を希望する企業の申請・相談を随時受け付け、実施からビジネス化までを一体的に支援する。実証案件を発掘するためのセミナーを開催する等広報にも注力し、「実証事業都市・大阪」のブランド向上を図る。また、新製品・サービスを優先的に利用し、改善・改良点をアドバイスする協力者を募る「アーリーアダプター・コミュニティ」の形成に向けた調査を行う。
- ・万博に向け、リアルワールドとデジタルワールドが重なり合う共有基盤「コモングラウンド」の実現をめざし、そのための実証ラボの具体化を支援するとともに、そこでの実証実験希望者を募る。

人材マッチング強化 (冊子10ページ)

人



- 新規学卒者、若手人材、キャリア人材、シニア人材、就職氷河期世代など、各層の人材確保を支援するため、国や自治体、就職支援事業者等と連携した人材マッチングを実施する。副業やフリーランス人材の活用、テレワーク、働き方改革等、人材の確保・定着に役立つ情報を提供するセミナーのほか、企業と学校との就職情報交換会を開催する。

外国人材の受け入れ支援 (冊子10ページ)

人

国

- 外国人材（特定技能など）の雇用に関し、制度内容や先進事例、支援機関等の情報を提供するセミナーを開催するほか、関連情報をまとめたホームページを開設する。また、国や自治体とともに、外国人留学生を採用する就職面接会等を実施するほか、外国人材の受け入れに関する企業の実態を把握のうえ、その対策を検討し、国や自治体に意見・要望する。



- 加えて、アセアン地域の人材育成機関等と連携し、同地域の高度専門職人材と在阪企業とのマッチングを支援する。

女性活躍の推進 (冊子10ページ)

人



女性リーダーの交流ネットワーク

セミナー・フォーラムの開催



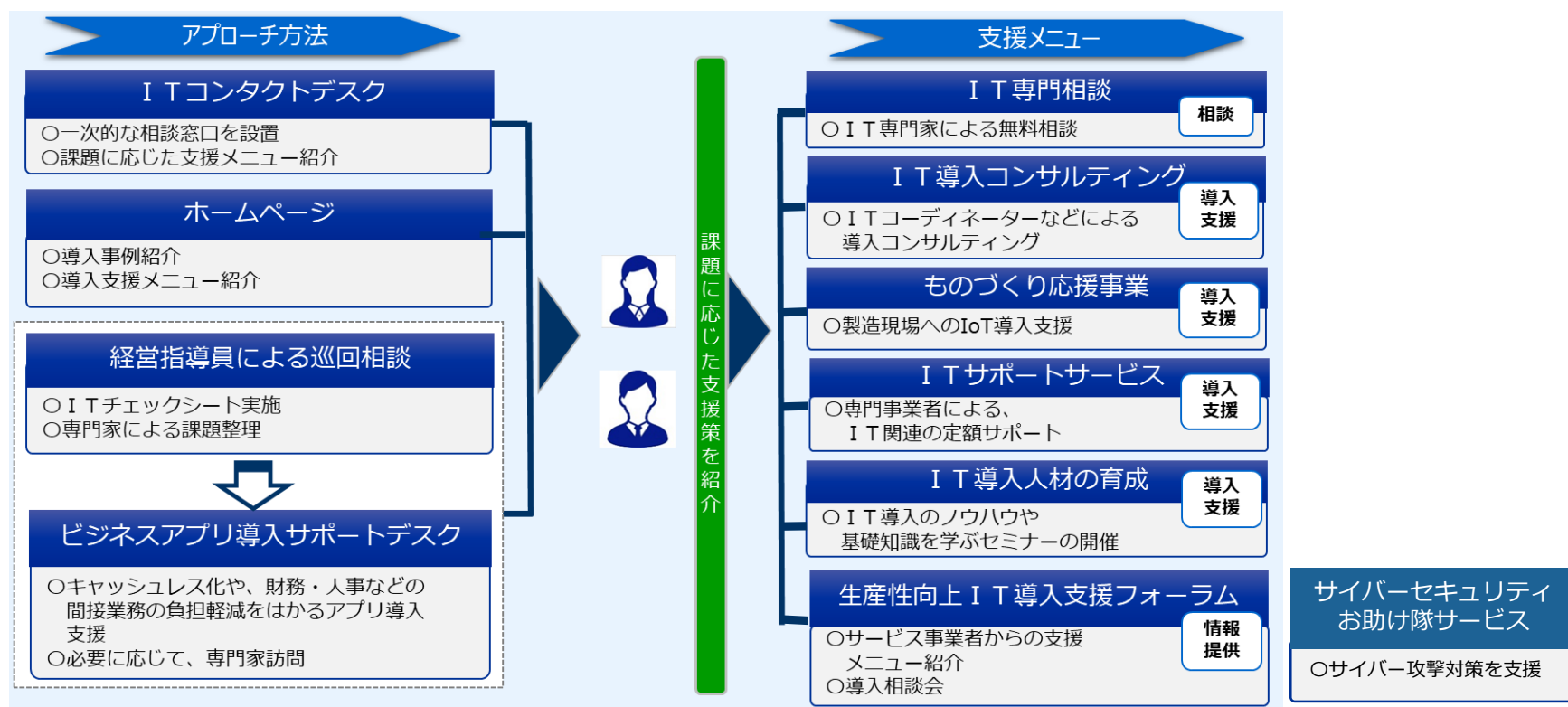
- 企業活動や文化的活動で活躍する女性をたたえる「大阪サクヤヒメ表彰」（最終年）を実施し、受賞者をロールモデルとして発信するとともに、女性リーダーの交流ネットワーク構築を促進する。また大阪府や大阪市等と連携し、テレワーク活用等、女性活躍を支援する環境整備に資するセミナーやフォーラムを開催する。

IT導入支援、生産性向上IT導入支援フォーラムの実施

(冊子11ページ)

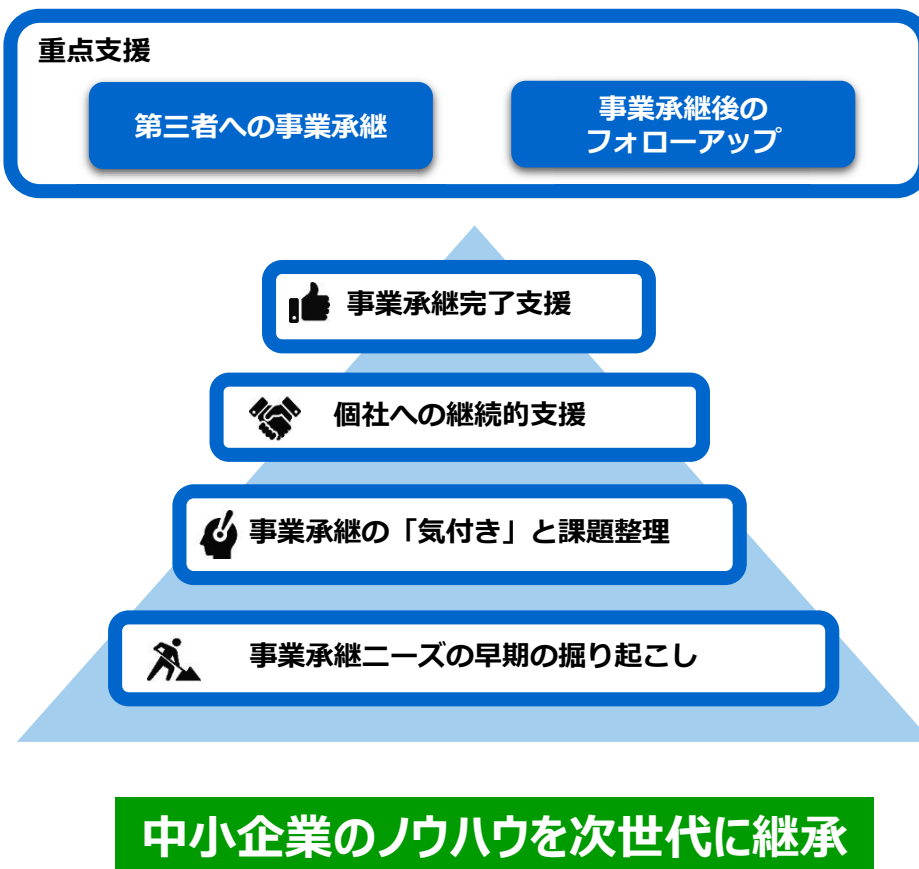
企

流



- 一次的な相談窓口「ITコンタクトデスク」を設置し、課題に応じた支援メニューを紹介する。また、経営指導員による巡回相談時等に、ITチェックシートを活用して企業のIT導入状況を把握、サポートデスクの専門家が、財務・人事など間接業務の負担軽減をはかるビジネスアプリの導入を支援する。このほか、IT専門相談、ITコーディネーターによる導入コンサルティング、製造現場へのIoT導入支援、専門事業者によるIT関連の定額サポート等を行う。
- 生産性向上に資する、会計・経理、マーケティング等のITツールやシステムを紹介するとともに、導入に向けた相談も行えるフォーラムを開催するほか、クラウドサービス提供事業者による実演デモや操作体験ができるIT体験ハンズオンセミナー、IT導入に関する勉強会等を開催する。
- クラウドソーシングやシェアビジネス等、ICTを活用した新サービスを紹介するセミナーと相談会を開催し、ICT活用による企業の販路開拓と生産性向上を支援する。

事業承継ハズオン支援 (冊子11ページ) 企



- ・中小企業の技術やノウハウ等これまで積み重ねてきた経営資源を未来に引継ぐとともに、貴重なバリューチェーンを維持・強化するため、3か年計画で推進してきた「事業承継1万社支援アクション」の最終年度として、事業承継支援を展開する。また創業希望者と後継者不在の企業を結びつける「後継者人材バンク」の運営など、第三者承継を中心に、個社のニーズに即した承継支援を拡充するとともに、事業承継後の支援拡充にも取り組む。

Ⅱ.中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」の取り組み

大阪のプロモーションおよび外資誘致

(冊子12ページ) 国



- 大阪外国企業誘致センター（O-BIC）において、政府の対日投資促進策や国内外のジェット口との連携をさらに図り、外国企業の大阪進出を支援する。海外企業との合併を希望する日本企業リスト等、外国企業の進出意欲を高める資料を用意し、国内外で誘致に向けたプロモーション活動を行う。

グローバル化支援 (冊子12ページ) 国 貿 中

- 海外ミッション派遣や受け入れ、セミナーの開催等により中小企業の海外での販売、輸出入などを支援する。また、中堅・中小企業の海外展開を図るため、各種貿易証明書、特定原産地証明書の発給等を行うとともに、日EU・EPAやTPP 1 1における自己証明制度の活用に向け、書類作成方法に関する相談事業を行う。加えて、原産品申告書等の作成代行サービスも展開する。

商談会の開催 (冊子12ページ) 流

- 大阪府内の中小企業等が商品・サービス等の販路を開拓する多業種型総合商談会「大阪勧業展」や、大手流通業のバイヤーが「買い手」としてブースを構え、そこに全国の中小企業が売り込みをかける日本最大級の売り込み型商談会「買いまっせ！売れ筋商品発掘市」を開催する。このほか、成長著しい企業やライセンス保有企業を毎回1社招き、中小企業に対し、取引ルール等に関するセミナーと商談会を開催する。

商品・サービス等の販路開拓

中小企業

大手流通業のバイヤーへ売り込み



商店街の集客支援 (冊子12ページ) 流

- ・インバウンド受入を行う商店街が提供する体験型観光商品を、大阪観光局が発行する「大阪周遊パス」のアプリやSNSに掲載し、海外向けの情報発信を強化する。加えて、市内商店街と協同し、100円商店街などの商店街の集客支援事業を実施する。



大阪ファッション産業振興フォーラム (冊子12ページ) 織



- ・大阪の繊維産業、ファッション産業を振興するため、新しいビジネスモデルや他業種との連携事例を紹介する例会、新商品や新サービスを発表するプレゼンテーション・交流会を開催する。

ザ・ビジネスモールを活用した商談機会の創出 (冊子13ページ) 企

- ・全国の商工会議所・商工会と連携し、会員企業の企業情報、PR情報、商談案件をインターネット上で公開する商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」を運営し、利用推進に取り組むほか、2025年大阪・関西万博等のメガイイベントを見据え、大手企業が商談情報を公開するサイトの構築を検討する。



検定試験の実施 (冊子13ページ) 人

- ・職場内での役割に応じたメンタルヘルスに関する知識・対処法を学ぶ「メンタルヘルス・マネジメント検定」と、ビジネスパーソンに必要とされる財務諸表を読み解く力を習得するための「ビジネス会計検定」を企画・運営し、公式テキスト等を作成・出版するとともに、各地会議所等の協力を得て全国で試験を実施し、企業の活力増進やリスク対策等を支援する。
- ・企業の人材育成に資するため、簿記、リテールマーケティング（販売士）、ビジネス実務法務、ビジネスマネジャー、環境社会（eco）等の日本商工会議所・東京商工会議所主催の検定試験を実施する。



大阪企業家ミュージアムを活用した人材の育成 (冊子13ページ) 人

- ・常設展示に加え、時宜にかなったテーマや活躍する中堅中小企業の魅力を発信する特別展示を実施する。また、新入社員や大阪赴任者を対象にしたセミナー、一般向けの講演会等を開催するほか、キャリア形成支援を目的に、大阪府内の小学校、中学校、高校、大学への出前授業を実施することで、企業家精神の育成・伝承を図る。令和3年のミュージアム創立20周年に向け、記念事業の企画を検討する。



企業人材の育成に資する講座・講習会の開催 (冊子13ページ) 人

- ・「わかる！できる！かわる！大商セミナー」をテーマに、新入社員から経営幹部に至るまでの階層別研修や、営業・経理・人事労務等の分野別研修等、企業ニーズの高い講座・講習会を企画・開催する。また企業の個別ニーズに合わせて研修内容を設定する講師派遣型研修事業を実施する。さらに、会員企業の発展に貢献した従業員を表彰する「優良商工従業員表彰」事業を実施する。



SDGs・ESG対応支援 (冊子14ページ) 国

- 中堅・中小企業を中心に、SDGsやESGへの対応を支援するため、情報提供等の事業を実施する。基本的な対応等の導入を促進する啓発セミナーを開催するほか、個社の対策指導を行うコンサルティングサービスの導入を検討する。



中小企業の再生・経営改善・事業継続支援 (冊子14ページ) 企

- 中小企業の事業再生を支援するため、「大阪府中小企業再生支援協議会」を運営し、金融機関等の協力も得ながら、債務超過等に陥った中小企業の再生計画の策定支援や、金融機関の意見調整、計画完了後のモニタリング活動を行う。また、大阪府経営改善支援センターを運営し、経営革新等支援機関（認定支援機関）と連携して、中小企業の経営改善計画の策定を支援する。
- このほか、大阪市と共同で策定する「事業継続力強化支援計画」に沿い、中小企業の防災意識の啓発、「事業継続力強化計画」や「大阪府版簡易BCP」等の策定支援等を行う。

中小企業のITサービス利用促進 (冊子14ページ) 企

- 中小流通業とその取引先にオンラインの受発注システム「大商VAN」を提供し、業務の効率化を促進する。また、「給与計算処理サービス」として中小企業の給与計算業務の代行、およびそれに付随する業務の運用支援に取り組む。さらに、自社PRやインターネット通販を支援するため、ホームページ作成サービスや、オンラインショップ開設支援サービス「b-Smile Shop」を推進する。
- 民間企業と連携し、中小企業ならびにサプライチェーンをサイバー攻撃から守るため、監視、相談、駆け付け、保険がパッケージ化された「サイバーセキュリティお助け隊サービス」を実施する。



都市インフラの整備促進（冊子15ページ） ツ 都

- 北陸新幹線の大阪延伸に向け、「北陸・関西連携会議」や「北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会」の活動等を通じて、機運醸成事業を行うほか、リニア中央新幹線の全線開業に向け、「リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会」の一員としての要望活動や機運醸成事業を実施する。
- 阪神高速淀川左岸線延伸部の整備など、関西の高速道路ミッシングリンク解消に向け、「関西高速道路ネットワーク推進協議会」の活動を通じて要望活動を実施する。
- 「関西3空港懇談会」、「関西国際空港全体構想促進協議会」等を通じて、都市間競争に打ち勝つ航空ネットワーク整備に向けた取り組みを行うとともに、食品輸出拡大に資するセミナーや海外バイヤーとの商談会を開催する。



北陸新幹線



北陸新幹線早期全線開業実現決起大会



関西国際空港全体構想促進協議会



関西高速道路ネットワークの
早期整備に関する要望



リニア関連協議会など



リニア中央新幹線

国・自治体などへの政策提言・要望活動の実施（冊子15ページ）

経 税 堅 等必要に応じて他の委員会でも実施

- ・会員企業対象の経営・経済動向調査や小規模企業対象の景況調査、業種別業況ヒアリング等を随時実施し、政策提言・要望活動や事業活動に反映させる。また、国・地元自治体等に対し、「たとと繁盛 大阪アクション N e X T」の推進をはじめ、会員企業の経営環境改善（中小企業対策、税制改正、人手不足対策等）、成長戦略、まちづくりなど幅広いテーマについて、機動的に政策提言・要望活動を実施する。また、政府要人等との懇談を通じて、要望の実現を働きかける。

令和元年度の主な提言・意見・要望実績
・「経済財政運営と改革の基本方針」及び『未来投資戦略』に対する要望（5月）
・令和2年度中堅・中小・小規模企業対策に関する要望（6月）
・社会保障改革に対する意見（7月）
・令和2年度税制改正に関する要望（9月）



Ⅲ.組織基盤の強化

効果的な広報・PR活動の実施 (冊子16ページ)

- ・会員と本会議所をつなぐ機関紙「大商ニュース」やホームページ、本会議所事業を紹介した「大商便利帖」、大商メールステーション、フェイスブック等により、本会議所事業の広報・PRを精力的に行う。
- ・「たんと繁盛 大阪アクション N e X T」を推進するシンポジウムを新聞社と共催するとともに、本会議所の活動が一層マスメディアに取り上げられるよう、報道関係者への広報活動に注力する。



3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動の展開 (冊子16ページ)

- ・安定的な3万会員を維持するために、新規会員勧誘活動と会員継続促進活動を展開する。具体的には、新入会員等を対象とした会員訪問活動、ウェブを活用した事業紹介・広報等に取り組む。こうした活動によって本会議所のファンを拡大し、事業の価値の共有と会員満足度の向上を推進する。



支部 主要活動

支部連携

町工場ネットワークの拡充・強化（冊子23ページ）

- ・ 町工場間の連携を拡大・強化するとともに域外企業との商談会を開催し、新規受注を呼び込む。

北支部

モノづくり伝承・モノ技動画（冊子23ページ）

- ・ 中小製造業の販路開拓に向け、技術動画の制作・活用を支援する学習交流会等を開催する。

東支部

中小ものづくり企業等の生産性向上支援（冊子23ページ）

- ・ 製造現場の効率化や人事戦略等をテーマに生産性向上に向けたセミナーの開催や個社支援を行う。

中央支部

BCP支援（冊子23ページ）

- ・ BCP（事業継続計画）の策定やセキュリティマネジメントに関するセミナー・ワークショップを開催する。

西支部

西部エリアえ～もん市（冊子23ページ）

- ・ 商店街と、周辺個店や地域スーパーの連携を進め、共同での広報やイベントを通して販路拡大につなげる。

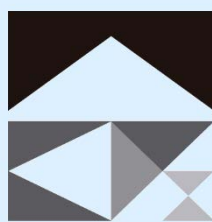
南支部

あべの天王寺・サマーキャンパス（冊子23ページ）

- ・ ファミリー層を対象に、職業体験やワークショップ等のプログラムを実施し、周辺店舗への集客を支援する。

令和2年度

事業計画



たんと繁盛

大阪商工会議所

□基本的な考え方

- 中期計画「たんと繁盛 大阪アクション NeXT」の初年度として、中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」と、ビジネス環境を整備する「基盤強化」事業を精力的に実施する。
- 新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響等、喫緊の課題にも柔軟に対応する。
- 部会・委員会・支部による横断的な取り組みも展開し、あわせて組織基盤の強化につとめる。

たんと繁盛 大阪アクション NeXT

I. 中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」の推進

Towards and Beyond EXP02025

「2025年大阪・関西万博」に向け、また2025年以降の大阪・関西の成長も見据えた事業展開と機運醸成

ウエルネス加速フィールド

- ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕プロジェクト：最先端医療から疾病予防、健康維持・増進、スポーツまで幅広い領域で、多様な業種の企業参入とウエルネス産業拠点形成を推進
- スポーツ産業の拡大プロジェクト：多様な分野の企業や大学・研究機関などと連携、新たなテクノロジー活用やヘルスケア分野への展開でスポーツ産業を拡大

都市魅力増進フィールド

- 観光産業の高度化プロジェクト：食のブランディングと富裕層向けインバウンドビジネスの振興による、観光産業の高度化と都市ブランドの向上
- 都市魅力のさらなる向上プロジェクト：万博開催・IR開業を機に、大阪・関西の多様な都市魅力を発掘・発信

イノベーション・エコシステム構築フィールド

- オープンイノベーション促進プロジェクト：多様なプレイヤーが参画できる複数のオープンなプラットフォームを基盤とした新産業の創出支援
- デジタル変革推進プロジェクト：デジタル技術を活用した実証・実装によるビジネス変革の推進

生産性向上・経営力強化フィールド

- 人材確保プロジェクト：民間企業と連携した人材マッチングの強化、女性・外国人材の活躍促進、人材確保のための働きやすい環境整備
- 生産性向上プロジェクト：一次的な窓口と5支部を通じて、情報提供・相談から具体的な導入コンサルティングを総合的に実施
- 事業承継ハンズオン支援プロジェクト：第三者承継と承継後の支援に注力

II. 中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」の取り組み

- 会員企業の経営を支援するため、「ビジネス拡大」「人材育成」「創業・経営力・災害対応力強化支援」「インフラ整備」「政策提言・要望」といった多彩で具体的な事業に取り組む

III. 組織基盤の強化

- 効果的な広報・PR活動の実施
- 3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動の展開

□事業展開の方針

地域経済活性化、中小企業関連事業への注力

部会、委員会、支部が連携し、国内外を舞台にした事業展開による地域経済活性化や、会員の大宗を占める中小企業の活力増進に資する事業に注力する

3万会員のニーズに沿った対応

「会員本位」「現場第一主義」の視点から、会員訪問活動で集めた会員の声を事業へ反映させる等、会員ニーズにきめ細かく対応する

ネットワークの活用

本会議所が有する国や地方自治体、国内外の商工会議所、企業・団体・大学、NPO、地域住民等とのネットワークを最大限活用して、相互に連携・協働しつつ事業活動を行う

実行力・成果の重視

あらゆる事業について目指すべき目標や達成水準等5W2Hを明確にするとともに、具体的な事業の実行力・成果を重視する

INDEX

□ 基本的な考え方	1
□ 事業展開の方針	2
□ 大阪商工会議所 令和2年度主要事業一覧	3
□ 事業の柱と主要事業の概要	5
I. 中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」の推進	5
II. 中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」の取り組み	12
III. 組織基盤の強化	16
□ 部会・女性会 主要活動一覧	17
□ 専門委員会 主要活動一覧	19
□ 支部 主要活動一覧	23
□ 本会議所が事務局を担当する団体等一覧	25
□ 組織図	26

I. 中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」の推進

Towards and Beyond EXP02025

- 2025年日本国際博覧会を見据えた事業展開と機運醸成

ウェルネス加速フィールド

(1) ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕プロジェクト

- ① 創業支援プラットフォームの運営
- ② 医療機器ビジネス支援プラットフォームの運営
- ③ ウェルネス（アクティブヘルス）関連産業の振興
- ④ Wellness Business Competition Osakaの実施

(2) スポーツ産業の拡大プロジェクト

- ① スポーツハブKANSAIの運営

都市魅力増進フィールド

(3) 観光産業の高度化プロジェクト

- ① 大阪の食ブランド向上
- ② 富裕層向けインバウンドビジネスの振興

(4) 都市魅力のさらなる向上プロジェクト

- ① グレーターミナミの活性化
- ② 都市景観の魅力発信とシビックプライド醸成事業の実施

イノベーション・エコシステム構築フィールド

(5) オープンイノベーション促進プロジェクト

- ① 技術探索型オープンイノベーションの支援
- ② 大学・研究機関などとの連携を通じた新規事業の創出支援
- ③ スタートアップ支援事業の推進
- ④ イノベーション創出地域との交流

(6) デジタル変革推進プロジェクト

- ① デジタル変革の実装支援
- ② 実証事業の推進
- ③ スーパーシティ/スマートシティの形成、Ma a S社会実装推進フォーラムの運営

令和2年度主要事業一覧

生産性向上・経営力強化フィールド

(7) 人材確保プロジェクト

- ① 人材マッチング強化
- ② 外国人材の受け入れ支援
- ③ 女性活躍の推進

(8) 生産性向上プロジェクト

- ① IT導入支援
- ② 生産性向上IT導入支援フォーラムの実施

(9) 事業承継ハンズオン支援プロジェクト

- ① 事業承継ハンズオン支援

Ⅱ. 中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」の取り組み

(1) ビジネス拡大

- ① 大阪のプロモーションおよび外資誘致
- ② グローバル化支援
- ③ 商談会の開催
- ④ 商店街の集客支援
- ⑤ 大阪ファッション産業振興フォーラム
- ⑥ ビジネス交流会・異業種交流会の開催
- ⑦ ザ・ビジネスモールを活用した商談機会の創出

(2) 人材育成

- ① 検定試験の実施
- ② 大阪企業家ミュージアムを活用した人材の育成
- ③ 企業人材の育成に資する講座・講習会の開催

(3) 創業・経営力・災害対応力強化支援

- ① SDGs・ESG対応支援
- ② 地域金融支援ネットワークなどによる創業支援
- ③ 専門家と連携した経営相談体制の確立
- ④ 中小企業のITサービス利用促進
- ⑤ 中小企業の再生・経営改善・事業継続支援

(4) インフラ整備

- ① 都市インフラの整備促進

(5) 政策提言・要望

- ① 国・自治体などへの政策提言・要望活動の実施

Ⅲ. 組織基盤の強化

(1) 効果的な広報・PR活動の実施

(2) 3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動の展開

□事業の柱と主要事業の概要

(下線部＝新規事業)

I. 中堅・中小企業の成長分野参入を支援する「戦略プロジェクト」の推進

Towards and Beyond EXP02025

2025年日本国際博覧会を見据えた事業展開と機運醸成

「2025年大阪・関西万博」に向け、また2025年以降の大阪・関西の成長も見据え、ウェルネス、都市魅力、イノベーションなどの成長分野への、中堅・中小企業の参入を支援する。

また公益社団法人2025年日本国際博覧会協会はじめ、国や自治体等と連携し、組織を挙げて、同博覧会の機運醸成等開催に向けた協力を行う。

ウェルネス加速フィールド

(1) ライフサイエンス・ヘルスケア産業の深耕プロジェクト

① 創薬支援プラットフォームの運営

国内外の大学、研究機関、バイオベンチャー企業等から、新薬研究開発力を有する製薬企業等への創薬シーズ(創薬標的・創薬基盤技術)の移転を促進する「創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク(DSANJ)」を運営する。また国内外の創薬技術シーズを広く収集し、選別のうえ、面談マッチングを行う「DSANJ Bio Conference(D-Bio)」を、日本医療研究開発機構(AMED)、日本製薬工業協会と共催し、わが国における研究早期から臨床前の段階までの幅広いパートナーリング環境を整備する。

さらに、D-Bioで得られた製薬企業の事業化ニーズの高い創薬シーズを選別し、AMEDに推薦する「DSANJ創薬エコシステムセンター」と連携するとともに、カーブアウトによる製薬企業内研究開発プロジェクトの速やかな事業化手法の可能性について検討する。

② 医療機器ビジネス支援プラットフォームの運営

医療現場のニーズをふまえ、企業と医療機関等とのマッチングから上市までを包括的に支援する「次世代医療システム産業化フォーラム(MDF)」では、医工連携マッチング例会や事業化支援のほか、開発製品を売り込む逆見本市の開催や海外展開支援を行う。また、連携協定を締結している大阪医療センターを中心に実施している医療従事者による製品評価サービスを介護施設を含む他施設にも拡大するほか、事業化支援人材の育成に取り組む。さらに、関心の高いテーマを深掘するため「デジタル医療」「看護・在宅医療」「介護・福祉」「再生医療」の分科会を設置する。

③ ウエルネス（アクティブヘルス）関連産業の振興

万博やうめきた2期等での実装を見据え、「ウエルネス未来社会デザイン共創ネットワーク」を新たに設置し、「アンチエイジング」「スマートヘルスケアシティ」「スポーツ×エンターテインメント」「スマートエイジング・インクルーシブシティ」等のテーマによる分科会で、企業コンソーシアムの組成と実証の支援を行う。また、「京阪神3商工会議所ライフサイエンス振興懇談会」を通じ、「関西ウエルネス産業振興構想」を推進する。

④ Wellness Business Competition OSAKA の実施

万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」の実現、うめきた2期やIRでの共創・実証・実装に向け、コンテストを実施する。国内外の有望な医療系スタートアップを発掘するピッチイベント等を開催するほか、医療機器やスポーツ分野のビジネスコンテストも行い、具体的なプロジェクト組成や事業化につなげる。

(2) スポーツ産業の拡大プロジェクト

① スポーツハブ KANSAI の運営

京都、神戸の商工会議所とともに実施するスポーツ産業振興プラットフォーム「スポーツハブ KANSAI」において、新しいテクノロジーを活用したサイバースポーツ、エンターテインメントとの融合、ヘルスケア産業への展開などもテーマに加え、異分野の企業や学術研究機関、競技団体等との連携を促し、新たな製品・サービスの共同開発や実証の支援を行う。

都市魅力増進フィールド

(3) 観光産業の高度化プロジェクト

① 大阪の食ブランド向上

「食創造都市 大阪推進機構」のもと、「上質」×「イノベーティブ」領域に焦点をあて、大阪の食ブランディング事業を推進する。世界に発信力のある食イベントの大阪開催を誘致し、食分野で世界的に影響のあるトップシェフやメディアを大阪に招聘、大阪の料理人、食関係者、生産者との交流を図るとともに、大阪の食の魅力を発信する。また、世界のトップシェフと大阪の料理人とのコラボ料理会や、料理人の研鑽の場の提供、シンポジウムや料理学会の開催等を通じて、大阪の食産業全体のレベルアップ、市場拡大をはかる。

② 富裕層向けインバウンドビジネスの振興

富裕層受け入れ増に向けた大阪の課題を整理し、今後の方向性や環境整備のあり方を示すとともに、シンポジウム等の啓発事業を行う。また、関係機関とも連携・調整を図りながら、人材育成やネットワーク形成等に向けて取り組む。

一方、IR 推進会議、大阪 MICE 推進委員会等の各種会議に参画し、大阪・関西の経済発展と活性化に貢献する IR の実現に向けて協議、意見表明していくほか、IR が地元企業に資するものとなるよう IR 事業者の地元への期待や調達ニーズ開示等の情報を適宜収集し、必要に応じてセミナー等を開催する。

(4) 都市魅力のさらなる向上プロジェクト

① グレーターミナミの活性化

大阪都心部のグレーターミナミシティでは、インバウンドビジネスの推進に向けた環境整備に向け、関連企業・団体とともに具体的な取り組みを検討する。一方、泉州・南河内地域の商工会議所・商工会、民間企業、大学等が、産業振興、観光交流、インフラ整備等に関する意見交換を行う「グレーターミナミ連携会議」を設置する。

② 都市景観の魅力発信とシビックプライド醸成事業の実施

他機関とも連携し、水都の景観や個性的な新旧建築物の魅力を発信する。また、大阪の魅力発掘を通じた郷土愛と誇り（シビックプライド）を醸成するため、第12回「なにわなんでも大阪検定」を実施する。検定試験と連携して、大阪の魅力を学ぶ「まち歩き」、「見学会」、「講座」等の関連事業を実施するとともに、1級合格者をはじめとする合格者の活躍の機会として、教育機関への講師派遣、大阪府大客員研究員の研究活動支援等を実施する。

イノベーション・エコシステム構築フィールド

(5) オープンイノベーション促進プロジェクト

① 技術探索型オープンイノベーションの支援

大企業の技術ニーズや技術シーズを、中小企業等につなぎ新技術・新製品の開発を支援する「MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラム」を運営する。また商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」の「オープンイノベーション・リンク」と同フォーラムを連携させ、サイト上でのマッチングを支援する。一方、環境負荷低減に向け、3R（リデュース、リユース、リサイクル）推進のための技術革新を支援する情報提供を行うほか、SDGs 関連技術、ノウハウおよびそれらをもとにしたビジネス事例を他の企業に移転する「SDGs オープンイノベーションプラットフォーム」の運営に協力する。

さらに、金属加工・機械関連の中小ものづくり企業が保有する技術や設備、求める連携先等の情報を交換する「ものづくり加工ネットワーク強化交流会」を開催するとともに、域外からの受注拡大を支援するため、東京圏のメーカー等が発注側となる「大阪・東京ものづくり商談会」（仮称）を開催し、「町工場ネットワーク」を拡充・強化する。また、「Garage Minato」や「Garage Taisho」等との連携を強化し、試作品開発の受注を促進する。

② 大学・研究機関などとの連携を通じた新規事業の創出支援

大阪工業大学と連携し、同大学の梅田キャンパスに設置する都心型オープンイノベーション拠点「Xport」を運営する。大企業や中堅・中小企業、ベンチャー企業、学生等の多様な主体がオープンイノベーションを通じて課題解決、新規事業創出を行うためのマッチング支援、産学連携による人材育成等の様々なプログラムを実施する。

③ スタートアップ支援事業の推進

海外進出意欲が高いスタートアップを選抜するピッチイベントを開催し、選抜企業に対して、欧米やアジアのスタートアップが集う「グローバル・イノベーション・フォーラム2020」への参加を推薦する。あわせて Xport やスタートアップ支援団体と連携したスタートアップ向けイベントの開催や、連携するファンド（池田泉州銀行：関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合等）の活用促進などにも取り組む。

④ イノベーション創出地域との交流

国内の有望なスタートアップの海外展開を支援するため、ピッチや商談会、デモンストレーションを行う「グローバル・イノベーション・フォーラム2020」を大阪で開催するとともに、シリコンバレーでもピッチイベントを開催し、海外投資家や取引先とのマッチングを行う。

「グローバル・イノベーション・フォーラム2020」には、国内外10か国以上からスタートアップの参加を募り、相互の交流もはかる。

(6) デジタル変革推進プロジェクト

① デジタル変革の実装支援

中小企業における IoT の活用を推進するため、「大阪・関西 IoT 活用推進フォーラム」を運営し、施策や先進事例、IoT ツール等に関して情報提供する例会を開催する。「人工知能ビジネス研究会」では、人工知能技術を活用したビジネスの社会実装を推進するために、最新動向や先進事例を紹介するセミナーやワークショップ、コンテストを開催する。

また、企業における XR (AR、VR 等) の導入・活用を推進するため「XR 活用推進フォーラム」を運営し、施策や先進事例、活用できるツール等に関して情報提供し、XR に関する技術を保有する企業と同技術の導入・活用を希望する企業との交流を促進する。

② 実証事業の推進

本会議所と大阪府・市で構成する「実証事業推進チーム大阪」のもとで、3 者が一体となって大阪府内で実証事業の実施を希望する企業の申請・相談を随時受け付け、実施からビジネス化までを一体的に支援する。実証案件を発掘するためのセミナーを開催する等広報にも注力し、「実証事業都市・大阪」のブランド向上を図る。また、新製品・サービスを優先的に利用し、改善・改良点をアドバイスする協力者を募る「アーリーアダプター・コミュニティ」の形成に向けた調査を行う。

加えて、万博に向け、リアルワールドとデジタルワールドが重なり合う共有基盤「コモングラウンド」の実現をめざし、そのための実証ラボの具体化を支援するとともに、そこでの実証実験希望者を募る。

③ スーパーシティ／スマートシティの形成、 MaaS 社会実装推進フォーラムの運営

政府や大阪府・市と連携し、大阪におけるスーパーシティ／スマートシティの形成に向けた情報提供、意見・要望活動等を行う。また、万博を見据え、スムーズな地域内移動に貢献できる MaaS の構築に向け、「MaaS 社会実装推進フォーラム」を運営し、例会を開催する。また、例会から具体化を進めたい案件が出てきた場合に、本フォーラム登録企業に参加を呼び掛けて WG を設置し、企業連携を支援する。

生産性向上・経営力強化フィールド

(7) 人材確保プロジェクト

① 人材マッチング強化

新規学卒者、若手人材、キャリア人材、シニア人材、就職氷河期世代など、各層の人材確保を支援するため、国や自治体、就職支援事業者等と連携した人材マッチングを実施する。副業やフリーランス人材の活用、テレワーク、働き方改革等、人材の確保・定着に役立つ情報を提供するセミナーのほか、企業と学校との就職情報交換会を開催する。

② 外国人材の受け入れ支援

外国人材（特定技能など）の雇用に関し、制度内容や先進事例、支援機関等の情報を提供するセミナーを開催するほか、関連情報をまとめたホームページを開設する。また、国や自治体とともに、外国人留学生を採用する就職面接会等を実施するほか、外国人材の受け入れに関する企業の実態を把握のうえ、その対策を検討し、国や自治体に意見・要望する。

加えて、アセアン地域の人材育成機関等と連携し、同地域の高度専門職人材と在阪企業とのマッチングを支援する。

③ 女性活躍の推進

企業活動や文化的活動で活躍する女性をたたえる「大阪サクヤヒメ表彰」（最終年）を実施し、受賞者をロールモデルとして発信するとともに、女性リーダーの交流ネットワーク構築を促進する。また大阪府や大阪市等と連携し、テレワーク活用等、女性活躍を支援する環境整備に資するセミナーやフォーラムを開催する。

(8) 生産性向上プロジェクト

① IT 導入支援

一次的な相談窓口「IT コンタクトデスク」を設置し、課題に応じた支援メニューを紹介する。
また、経営指導員による巡回相談時等に、IT チェックシートを活用して企業の IT 導入状況を把握、
サポートデスクの専門家が、財務・人事など間接業務の負担軽減をはかるビジネスアプリの導入を
支援する。このほか、IT 専門相談、IT コーディネーターによる導入コンサルティング、製造現場
への IoT 導入支援、専門事業者による IT 関連の定額サポート等を行う。

② 生産性向上 IT 導入支援フォーラムの実施

生産性向上に資する、会計・経理、マーケティング等の IT ツールやシステムを紹介するととも
に、導入に向けた相談も行えるフォーラムを開催するほか、クラウドサービス提供事業者による実
演デモや操作体験ができる IT 体験ハンズオンセミナー、IT 導入に関する勉強会等を開催する。

また、クラウドソーシングやシェアビジネス等、ICT を活用した新サービスを紹介するセミナー
と相談会を開催し、ICT 活用による企業の販路開拓と生産性向上を支援する。

(9) 事業承継ハンズオン支援プロジェクト

① 事業承継ハンズオン支援

中小企業の技術やノウハウ等これまで積み重ねてきた経営資源を未来に引継ぐとともに、貴重なバリューチェーンを維持・強化するため、3か年計画で推進してきた「事業承継1万社支援アクション」の最終年度として、事業承継支援を展開する。また創業希望者と後継者不在の企業を結び
つける「後継者人材バンク」の運営など、第三者承継を中心に、個社のニーズに即した承継支援を
拡充するとともに、事業承継後の支援拡充にも取り組む。

Ⅱ. 中堅・中小企業のビジネス環境を整備する「基盤強化」の取り組み

(1) ビジネス拡大

① 大阪のプロモーションおよび外資誘致

大阪外国企業誘致センター（O-BIC）において、政府の対日投資促進策や国内外のジェトロとの連携をさらに図り、外国企業の大阪進出を支援する。海外企業との合弁を希望する日本企業リスト等、外国企業の進出意欲を高める資料を用意し、国内外で誘致に向けたプロモーション活動を行う。

② グローバル化支援

海外ミッション派遣や受け入れ、セミナーの開催等により中小企業の海外での販売、輸出入などを支援する。また、中堅・中小企業の海外展開を図るため、各種貿易証明書、特定原産地証明書の発給等を行うとともに、日 EU・EPA や TPP 11 における自己証明制度の活用に向け、書類作成方法に関する相談事業を行う。加えて、原産品申告書等の作成代行サービスも展開する。

③ 商談会の開催

大阪府内の中小企業等が商品・サービス等の販路を開拓する多業種型総合商談会「大阪勧業展」や、大手流通業のバイヤーが「買い手」としてブースを構え、そこに全国の中小企業が売り込みをかける日本最大級の売り込み型商談会「買いませ！売れ筋商品発掘市」を開催する。このほか、成長著しい企業やライセンス保有企業を毎回1社招き、中小企業に対し、取引ルール等に関するセミナーと商談会を開催する。

④ 商店街の集客支援

インバウンド受入を行う商店街が提供する体験型観光商品を、大阪観光局が発行する「大阪周遊パス」のアプリや SNS に掲載し、海外向けの情報発信を強化する。加えて、市内商店街と協同し、100円商店街などの商店街の集客支援事業を実施する。

⑤ 大阪ファッション産業振興フォーラム

大阪の繊維産業、ファッション産業を振興するため、新しいビジネスモデルや他業種との連携事例を紹介する例会、新商品や新サービスを発表するプレゼンテーション・交流会を開催する。

⑥ ビジネス交流会・異業種交流会の開催

本会議所会員同士の交流促進、新たなビジネスチャンスの拡大を支援するため、「会員交流大会」をはじめ、「在阪支社長・支店長と大阪商工会議所役員・議員との懇談会」「新入会員の集い」、小規模交流会「ふらっと」等を開催する。支部では、近隣地域の経営者同士のネットワークを深めるビジネス交流会を開催する。

また、中小企業・小規模事業者の、デザイン性に優れた高付加価値商品の企画・開発を支援する研究会を、大阪府産業デザインセンター（OIDC）と連携して開催する。

⑦ ザ・ビジネスモールを活用した商談機会の創出

全国の商工会議所・商工会と連携し、会員企業の企業情報、PR 情報、商談案件をインターネット上で公開する商取引支援サイト「ザ・ビジネスモール」を運営し、利用推進に取り組むほか、2025年大阪・関西万博等のメガイベントを見据え、大手企業が商談情報を公開するサイトの構築を検討する。

(2) 人材育成

① 検定試験の実施

職場内での役割に応じたメンタルヘルスに関する知識・対処法を学ぶ「メンタルヘルス・マネジメント検定」と、ビジネスパーソンに必要とされる財務諸表を読み解く力を習得するための「ビジネス会計検定」を企画・運営し、公式テキスト等を作成・出版するとともに、各地会議所等の協力を得て全国で試験を実施し、企業の活力増進やリスク対策等を支援する。

このほか、企業の人材育成に資するため、簿記、リテールマーケティング（販売士）、ビジネス実務法務、ビジネスマネジャー、環境社会（eco）等の日本商工会議所・東京商工会議所主催の検定試験を実施する。

② 大阪企業家ミュージアムを活用した人材の育成

常設展示に加え、時宜にかなったテーマや活躍する中堅中小企業の魅力を発信する特別展示を実施する。また、新入社員や大阪赴任者を対象にしたセミナー、一般向けの講演会等を開催するほか、キャリア形成支援を目的に、大阪府内の小学校、中学校、高校、大学への出前授業を実施することで、企業家精神の育成・伝承を図る。令和3年のミュージアム創立20周年に向け、記念事業の企画を検討する。

③ 企業人材の育成に資する講座・講習会の開催

「わかる！できる！かわる！大商セミナー」をテーマに、新入社員から経営幹部に至るまでの階層別研修や、営業・経理・人事労務等の分野別研修等、企業ニーズの高い講座・講習会を企画・開催する。また企業の個別ニーズに合わせて研修内容を設定する講師派遣型研修事業を実施する。さらに、会員企業の発展に貢献した従業員を表彰する「優良商工従業員表彰」事業を実施する。

(3) 創業・経営力・災害対応力強化支援

① SDGs・ESG 対応支援

中堅・中小企業を中心に、SDGs や ESG への対応を支援するため、情報提供等の事業を実施する。
基本的な対応等の導入を促進する啓発セミナーを開催するほか、個社の対策指導を行うコンサルティングサービスの導入を検討する。

② 地域金融支援ネットワークなどによる創業支援

大阪府や大阪信用保証協会、地域金融機関等と連携して、公的融資制度説明会や金融力強化セミナー等を開催する。また、創業予定者を対象にしたセミナーと連続講座を開き、円滑な事業スタートに向けた経営支援を行う。さらに、地元金融機関等と連携した地域金融支援ネットワークや大阪府の制度融資「開業サポート資金」を活用して、「金融と経営支援の一体的取り組み」を推進し、大阪での創業を後押しする。

③ 専門家と連携した経営相談体制の確立

中小企業が抱える高度・専門的な経営課題を経営指導員が聴き取り、外部専門家と連携して解決を支援する「伴走型」の相談を行う。具体的には、法律、人事労務、経理会計・税務、金融、経営革新・創業、IT、ものづくり・技術、営業・マーケティングの相談受付に加え、大阪府の「エキスパートバンク」等に登録されている専門家等の派遣や、派遣事業を紹介するセミナー、事業者と専門家との交流会等を通じて、きめ細かなニーズに対応する。

④ 中小企業の IT サービス利用促進

中小流通業とその取引先にオンラインの受発注システム「大商 VAN」を提供し、業務の効率化を促進する。また、「給与計算処理サービス」として中小企業の給与計算業務の代行、およびそれに付随する業務の運用支援に取り組む。さらに、自社 PR やインターネット通販を支援するため、ホームページ作成サービスや、オンラインショップ開設支援サービス「b-Smile Shop」を推進する。

このほか、民間企業と連携し、中小企業ならびにサプライチェーンをサイバー攻撃から守るため、監視、相談、駆け付け、保険がパッケージ化された「サイバーセキュリティお助け隊サービス」を実施する。

⑤ 中小企業の再生・経営改善・事業継続支援

中小企業の事業再生を支援するため、「大阪府中小企業再生支援協議会」を運営し、債務超過等に陥った中小企業の再生計画の策定支援や、金融機関の意見調整、計画完了後のモニタリング活動を行う。また、大阪府経営改善支援センターを運営し、経営革新等支援機関（認定支援機関）と連携して、中小企業の経営改善計画の策定を支援する。

さらに、大阪市と共同で策定する「事業継続力強化支援計画」に沿い、中小企業の防災意識の啓発、「事業継続力強化計画」や「大阪府版簡易 BCP」等の策定支援等を行う。

このほか、本会議所が経営指導を行う小規模事業者を対象に、日本政策金融公庫が行う無担保・無保証人・低利の「小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）」等の利用を促進するほか、「生命共済」「特定退職金共済」「業務災害補償プラン」等の中堅・中小企業向けの各種共済制度や、事業リスクを包括的に補償する「ビジネス総合保険」等の普及をはかる。

(4) インフラ整備

① 都市インフラの整備促進

北陸新幹線の大阪延伸に向け、「北陸・関西連携会議」や「北陸新幹線早期全線開業実現大阪協議会」の活動等を通じて、機運醸成事業を行うほか、リニア中央新幹線の全線開業に向け、「リニア中央新幹線早期全線開業実現協議会」の一員としての要望活動や機運醸成事業を実施する。また、阪神高速淀川左岸線延伸部の整備など、関西の高速道路ミッシングリンク解消に向け、「関西高速道路ネットワーク推進協議会」の活動を通じて要望活動を実施する。

このほか、「関西3空港懇談会」、「関西国際空港全体構想促進協議会」等を通じて、都市間競争に打ち勝つ航空ネットワーク整備に向けた取り組みを行うとともに、食品輸出拡大に資するセミナーや海外バイヤーとの商談会を開催する。

(5) 政策提言・要望

① 国・自治体などへの政策提言・要望活動の実施

会員企業対象の経営・経済動向調査や小規模企業対象の景況調査、業種別業況ヒアリング等を随時実施し、政策提言・要望活動や事業活動に反映させる。また、国・地元自治体等に対し、「たと繁盛 大阪アクション N e X T」の推進をはじめ、会員企業の経営環境改善（中小企業対策、税制改正、人手不足対策等）、成長戦略、まちづくりなど幅広いテーマについて、機動的に政策提言・要望活動を実施する。また、政府要人等との懇談を通じて、要望の実現を働きかける。

Ⅲ. 組織基盤の強化

(1) 効果的な広報・PR 活動の実施

会員と本会議所をつなぐ機関紙「大商ニュース」やホームページ、本会議所事業を紹介した「大商便利帖」、大商メールステーション、フェイスブック等により、本会議所事業の広報・PR を精力的に行う。また、「たんと繁盛 大阪アクション N e X T」を推進するシンポジウムを新聞社と共催するとともに、本会議所の活動が一層マスメディアに取り上げられるよう、報道関係者への広報活動に注力する。

(2) 3 万会員の維持に向けた会員満足度向上運動の展開

安定的な 3 万会員を維持するために、新規会員勧誘活動と会員継続促進活動を展開する。具体的には、新入会員等を対象とした会員訪問活動、ウェブを活用した事業紹介・広報等に取り組む。こうした活動によって本会議所のファンを拡大し、事業の価値の共有と会員満足度の向上を推進する。

部会・女性会 主要活動一覧

(会員数は、令和2年3月19日現在)

部会 【 】は担当部署	所属業種	会員数	主たる活動・具体的な事業
マテリアル部会 【産業部】	金属鉱業、金属製品・材料製造・加工・卸売業等	1,659	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会等の開催） ・講演会テーマ：ものづくりの振興に役立つ研究内容等 ○新入社員向け研修見学会、部会員向け視察会 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進
機械部会 【産業部】	機械器具・同部品製造・卸売・修理・賃貸業等	2,334	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・視察会等の開催） ・講演会テーマ：生産性向上や新規事業開発に取り組む企業の最新動向等 ・視察先：優れた技術や製品を有する先進的な企業の工場等 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進
化学・エネルギー部会 【産業部】	化学製品製造・卸売業、医薬品製造業、燃料製造業、電気業、ガス業、熱供給業、水道業等	1,835	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・工場見学会等の開催） ・講演会テーマ例：国内外のエネルギー政策の動向、再生可能エネルギーの技術開発動向、節電・省エネ対策のポイント、化学物質規制等の国内外の環境規制・法令への対応、環境経営への新しい取り組み等 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進
繊維部会 【流通・サービス産業部】	繊維・衣服等繊維製品・身の回り品製造・加工・卸売業等	1,101	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ・講演会テーマ例：最新のファッショントレンド、業界動向等 ・見学会補先：先進的な企業の工場・施設等 ○繊維ファッション産業振興事業の実施 ・大阪ファッション産業振興フォーラムの実施 ファッション先進企業の事例紹介、新技術のプレゼンテーション、交流会等 ○他部会等との連携による相互交流促進
建設・建材部会 【地域振興部】	林業、土木建築工事業、建築業、木材・木製品製造業、建物サービス業、設備工事業等	4,123	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会等の開催） ・講演会テーマ例：今後のインフラ整備および維持管理の動向、大阪・関西圏の地価展望、特徴のある取り組みを行う企業の経営理念 ・見学会補先例：大阪中之島美術館ほか ○他部会との連携による相互交流促進
貿易部会 【国際部】	各種商品輸出入業等	1,150	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会等の開催） ・講演会テーマ例：国際経済情勢、通商施策や国際貿易の動向等 ・見学会補先例：関西国際空港の物流見学等 ○人材育成のための事業 ・貿易実務セミナー（春・秋2回）、その他貿易実務関連セミナー等の開催 ・ビジネス英語講座の開催 ○その他、部会員に有益な事業（国際ビジネス委員会等との共催を含む） ・大商国際ビジネス・サイトの運営 ○他部会・委員会との連携による相互交流促進
小売部会 【流通・サービス産業部】	各種商品小売業等	1,568	○部会員の経営に役立つ情報の提供 ・流通先進事例を紹介する講演会・見学会の開催 ・個店の経営改善に役立つ講演会等の開催 ○他部会・委員会との連携による相互交流

部会 【 】は担当部署	所属業種	会員数	主たる活動・具体的な事業
生活用品部会 【地域振興部】	皮革製品・家具・文具・楽器・装飾品・貴金属・履物・玩具・陶磁器・建具・家庭用品製造・卸売業 等	1,166	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会等の開催） ・講演会テーマ例：広報・マーケティング事例、消費者動向、市場動向、経営論、経営戦略等 ○他部会との連携による相互交流促進
紙・印刷部会 【総務企画部】	パルプ・紙・紙加工品製造業、印刷業、製版業、製本業、印刷に伴うサービス業 等	1,002	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ○若手社員研修工場見学会の実施 ・若手社員を対象とした製紙・印刷・製本等の紙・印刷業関連の工場見学 ○他部会との連携による相互交流促進
食料部会 【地域振興部】	農業、漁業、食料品・飲料製造・卸売業、飲食店 等	1,602	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ・講演会テーマ例：食関連企業の経営戦略、食業界の動向、食のトレンド、食業界における人材育成・確保等 ・見学会テーマ例：近年開業した食品工場・飲食店等 ○他部会との連携による相互交流促進
金融部会 【総務企画部】	銀行・信託業、投資業、証券業、保険業、保険媒介代理業、保険サービス業、商品取引業、その他金融業 等	494	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会の開催） ・講演会講師例：日本銀行幹部、財務省幹部、金融庁幹部、経済財政白書執筆責任者、学識経験者
運輸部会 【地域振興部】	鉄道業、道路旅客運送業、道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、運輸に付帯するサービス業 等	1,196	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ・講演会テーマ例：空港、港湾、鉄道、高速道路等の交通インフラ問題、関西における交通・観光政策、2025年大阪・関西万博の経済効果等 ○他部会との連携による相互交流促進
サービス産業部会 【流通・サービス産業部】	不動産業、物品賃貸業、旅館・駐車場、人材派遣業、デザイン業、警備業、教育施設、廃棄物処理業、経営コンサルタント、その他サービス業 等	6,301	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会・見学会の開催） ・講演会テーマ例：景気動向、都市開発、サービス業の動向・先進事例の他、各種経営課題等 ○分科会（不動産分科会、経営理念分科会、人材育成分科会）の開催 ○他部会・委員会との連携による相互交流
情報・通信部会 【産業部】	新聞業、出版業、通信業、放送業、情報サービス・調査業、広告業 等	1,756	○部会員の経営に役立つ情報の提供（講演会の開催・視察団の派遣） ・講演会テーマ：業界動向や国内外の先進事例等 ・視察先：ビジネスの参考となる情報・通信分野の先進地域(国内外) ○IoT、人工知能、XR など先端技術を活用した新しいビジネスの創出促進に向けたフォーラム、研究会の開催（第4次産業革命推進委員会との共管） ○他部会・委員会・団体との連携による相互交流促進
部会 【 】は担当部署	所属業種	会員数	主たる活動・具体的な事業
女性会 【総務企画部】	女性経営者・幹部	229	○女性経営者・幹部の資質向上 ・講演会・セミナー、経営事例発表会等の開催 ・委員会を通じた活動推進・相互研鑽、機関誌「女性会 NOW」の発行 ○女性経営者同士の交流・ネットワーク拡大 ・全国商工会議所女性会連合会、関西商工会議所女性会連合会、大阪府商工会議所女性会連合会の総会・講演会・研修会への参加や国内外の女性経営者・幹部との交流・懇談会の開催 ○女性起業家育成の支援 ・女性起業家大賞の推薦・表彰

□専門委員会 主要活動一覧

委員会 【 】は担当部署	主たる活動・具体的な事業
経済政策・法規 委員会 【総務企画部】	○企業の経営環境の改善や、大阪・関西の活力増進、わが国経済の力強い成長の実現に向け、政府、日銀の経済財政政策、金融政策、産業振興施策や、企業法制の整備、地方行財政改革等に関する意見、要望の建議（「成長戦略要望」等） ○政策提言活動の精力的実施 ・アンケート調査や委員会、幹事会での議論を通じた会員企業の経営課題や政策ニーズの把握・意見取りまとめ ・政府関係機関や与党、地方自治体等との対話活動の強化、日本銀行総裁との懇談会の開催 ○「経営・経済動向調査」、「中小企業の資金調達に関する調査」等の実施 ○法律懇話会、企業法実務基礎講座の開催 ○最新情報の提供 ・法改正や制度変更に応じたセミナー・説明会等の開催
税制 委員会 【総務企画部】	○中小企業をはじめ企業の成長力強化・活力増進、地域経済の活性化を図る税体系の構築に向けた要望の建議（「次年度税制改正に関する要望」等） ・アンケート調査や委員会、幹事会での議論を通じた会員企業の意向反映、与党や政府関係機関への要望活動の精力的実施
中堅・中小企業 委員会 【総務企画部】	○中堅・中小・小規模企業の成長力強化・経営課題の対処・活力増進に向けた意見、要望の建議（「中堅・中小・小規模企業対策に関する要望」「大阪府・大阪市に対する中堅・中小・小規模企業関連施策に関する要望」等） ○政策提言活動の精力的実施 ・アンケート調査や業種（部会）・支部代表との意見交換会、委員会での議論を通じた会員企業の経営課題や政策ニーズの把握・意見のとりまとめ、与党・政府関係機関・自治体への要望活動の実施等 ・地元大阪府・大阪市との中堅・中小企業振興策等に関する対話の実施 ○「中堅・中小企業等の経営課題アンケート調査」等の実施 ○最新情報の提供 ・法改正や制度変更に応じたセミナー・説明会等の開催
ライフサイエンス 振興委員会 【産業部】	○医療機器開発等の振興 ・産学医・産産連携による医療機器等開発支援プラットフォーム「次世代医療システム産業化フォーラム（MDF）」の実施 ・MDFにおける分科会（デジタル医療、看護在宅医療、介護在宅医療、再生医療等）の運営 ・事業化支援事業（個別相談、事業化コンサルティング、ユーザー評価支援事業等）の実施 ・国立病院機構大阪医療センターとの連携事業の実施 ・国際連携事業（欧米、アジア連携事業、海外販路開拓事業、海外ミッションの派遣等）の実施 ・医療機器人材育成事業の実施 ○創薬分野の振興 ・創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク（DSANJ）の運営 ・DSANJ Bio Conference の実施 ・DSANJ 創薬エコシステムセンター（AMED エコシステムユニット）の運営 ・カーブアウトベンチャー等の創設による創薬支援事業の実施 ○ウエルネスビジネスの創出（スポーツ産業振興委員会との共管） ・ウエルネスビジネス創出ワークショップの開催（モデルケース創出事業） ・関西ウエルネス構想パートナーズの運営（関心企業等ネットワーク及びプロモーション事業） ○京阪神三商工会議所ライフサイエンス振興懇談会の実施

委員会 【 】は担当部署	主たる活動・具体的な事業
スポーツ産業振興委員会 【産業部】	○スポーツ関連産業の振興 ・スポーツ分野における新たなビジネス創出を促進するプラットフォーム「スポーツハブ KANSAI」の運営 ・関係企業・団体等との連携による、ビジネスマッチングや実証研究の場の提供 ・スポーツ・ウェルネス拠点の形成に向けた活動 ○スポーツイベント等の各種支援 ・大阪・関西におけるスポーツ団体の活動への協力 ・ワールドマスターズゲームズ2021関西を契機とした、継続的な企業活力の促進方策についての検討 ○ウェルネスビジネスの創出（ライフサイエンス振興委員会との共管） ・健康増進に寄与する製品・サービス開発を目指す企業コンソーシアム形成に向けたワークショップの実施
ツーリズム振興委員会 【地域振興部】	○富裕層向けインバウンドビジネスの振興 ・大阪の富裕層受け入れに向けた課題を共有し、向かうべき方向性や受け入れ環境整備等について啓発するためのシンポジウムを開催。また、関連するインバウンドビジネスの拡大を目指す。 ○大阪の食ブランド向上 ・大阪観光局とともに設立した「食創造都市 大阪推進機構」のもと、海外シェフと大阪のシェフとの交流の機会となるポップアップレストラン、料理人の研鑽の場となり世界の料理の潮流を学べるようなシンポジウムの開催、SDGs ともつながるような新たな飲食店評価システムの構築、世界的に著名な料理人や海外メディア、美食家などが一堂に集う事業の実施を通じた、大阪の食ブランドの海外へ向けた効果的な発信 ○大阪 MICE 戦略の推進、及び IR に関する対応 ・MICE 推進委員会や IR 推進会議への参画を通じた協力、本会議所の意見表明 ○大阪観光局（DMO）等との連携による観光及び文化振興事業の実施 ○「なにわなんでも大阪検定」の実施（都市活性化委員会との共管）
都市活性化委員会 【地域振興部】	○グレーターミナミの活性化 ・泉州・南河内地域の関係者間で情報共有する「グレーターミナミ連携会議」を通じた地域の発展プランや課題の検討、大阪市内（グレーターミナミ・シティ）における新たなイノベーションを起こす仕組みの構築推進 ○シビックプライドの醸成（ツーリズム振興委員会との共管） ・大阪に住み、学び、働く市民の誇りを高め、大阪の都市ブランド向上、都市魅力発信に繋げる「なにわなんでも大阪検定」及び「大阪検定ポスター展」の実施 ・ミナミ活性化協議会等を通じた安心安全のまちづくり、なんば駅前の広場化実現等を通じたインバウンド拠点の整備推進 ○都市景観の魅力発信 ・「水と光のまちづくり推進会議」を通じた公民一体型の水都事業推進組織「水都大阪コンソーシアム」、及び光事業の推進組織「大阪・光の饗宴実行委員会」、「光のまちづくり推進委員会」に対する活動支援 ○都市インフラの整備促進 ・道路・港湾・鉄道、空港等の大阪・関西の都市インフラの整備促進（北陸新幹線およびリニア中央新幹線の早期全線開業、淀川左岸線延伸部や大阪湾岸道路西伸部等高速道路ネットワークの早期完成、関西国際空港の機能強化などに向けた要望等）、関空や大阪港を利用した食の輸出促進（セミナー・個別商談会の実施）。
産業・技術振興委員会 【産業部】	○オープンイノベーション促進プロジェクトの展開 ・「MoTTo OSAKA オープンイノベーションフォーラム（もっと大阪）」事業（マテリアル部会、機械部会との共管）や「SDGs オープンイノベーションプラットフォーム」事業による技術探索型オープンイノベーションの支援 ・都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の運営（第4次産業革命推進委員会との共管）や産学官技術交流事業の実施など、大学・研究機関と連携した新規事業の創出支援 ・スタートアップ支援事業の推進 ○環境・新エネルギー産業の振興（化学・エネルギー部会との共管） ・環境・エネルギービジネス研究会、水・環境ビジネスの海外展開支援セミナー、新エネルギー関連産業参入促進セミナー、環境法令・エネルギー課題対応支援セミナーの実施 ○環境行政との連携 ・国・自治体への提言・要望活動の実施 ・環境行政施策の周知協力

委員会 【 】は担当部署	主たる活動・具体的な事業
第4次産業革命推進委員会 【産業部】	○デジタル変革推進プロジェクトの展開（※は情報・通信部会との共管） ・中堅・中小企業におけるIoT活用を推進する「大阪・関西IoT活用推進フォーラム」の実施※ ・人工知能技術（AI）の普及、ビジネス利用を支援する「人工知能ビジネス研究会」の実施※ ・企業におけるXR（AR、VRなど）の導入・活用を推進する「XR活用推進フォーラム」の実施※ ・大阪における実証事業の推進を通じた新ビジネスの創出支援 ・人的フィールドを活用して実証実験を支援する「アーリーアダプター・コミュニティ」の形成 ・モノと情報が重なり合う共通基盤「コモングラウンド」を備えた次世代型デジタル都市実証フィールドの設置支援 ・大阪におけるスーパーシティ／スマートシティの形成に向けた情報提供、意見・要望活動などの実施 ・企業連携によりMaaS（Mobility as a Service）の社会実装を目指す「MaaS社会実装推進フォーラム」の実施 ・第4次産業革命に資する技術情報の提供や関連シーズの紹介等を行う「第4次産業革命分野における新規事業創出促進事業」の実施 ○オープンイノベーション促進プロジェクトの展開（産業・技術振興委員会との共管） ・大企業や中堅・中小企業、スタートアップ、一人メーカー、学生等が集う都心型オープンイノベーション拠点「Xport」の整備・運営を通じたオープンイノベーションによる課題解決、新規事業創出の支援 ○国・自治体等への政策提言・要望活動の実施
企業成長支援委員会 【中小企業振興部、経営情報センター】	○取引促進・販路開拓 ・サ・ビジネスモールによる企業の商取引拡大支援 ・町工場ネットワーク事業、中小企業のためのデザイン活用促進事業の実施 ・小規模事業者の販路開拓のための伴走型支援の実施 ○金融支援 ・地域金融懇談会を母体とした金融と経営支援の一体的取り組みの促進 ・「マル経融資」「小規模企業サポート資金」の利用促進、クラウドファンディング活用促進事業の実施 ○事業継続支援 ・事業承継ハンズオン支援プロジェクトの推進、大阪府事業引継ぎ支援センター、事業承継相談デスク、大阪府中小企業再生支援協議会、大阪府経営改善支援センターの運営 ・M&A市場の運営 ・事業継続力強化支援事業の実施 ○経営改善・情報提供 ・法律、税務、IT、労務、ものづくり・技術、営業・マーケティング等の専門相談や専門家派遣型経営相談事業の実施 ・消費税軽減税率対応事業、中小企業の生産性向上支援事業、ビジネス講演会、法律講演会の実施、給与計算処理サービスの提供 ・IT導入支援、生産性向上IT導入支援フォーラム、中小企業向けサイバー攻撃対策支援事業の実施 ○創業支援 ・創業応援セミナー、開業スクールの実施 ・地域金融支援ネットワークによる創業支援、「開業サポート資金」の普及促進 ・創業支援のための各種相談事業の実施 ・おおさか地域産業資源活用サポート事業の実施
国際ビジネス委員会 【国際部】	○オープンイノベーション促進プロジェクト ・イノベーション創出地域との交流 ・スタートアップ支援事業の推進 ・外国人材の受入れ支援 ○基盤強化事業・グローバル化支援 ・貿易証明の発行 ・TPP11、日EU EPAの活用推進 ・グローバル人材の育成 ・海外バイヤー招聘・商談会 ・外国要人・ミッション、在日外国公館・団体等への魅力発信 ・英文メールマガジン、英文HP等による情報発信 ・大阪の国際ビジネス環境整備に向けた意見・要望の建議 ○大阪のプロモーションおよび外資誘致 ○SDGs・ESGの対応支援

委員会 【 】は担当部署	主たる活動・具体的な事業
中国ビジネス委員会 【国際部】	○基盤強化事業・グローバル化支援 ・中国ビジネス支援室の運営（中国ビジネス相談、セミナー等を通じた情報提供） ・中国とのビジネス機会創出（各種商談会、交流会の開催、海外展示会等への共同出展） ○大阪・関西の知名度向上・魅力発信 ・大阪プロモーションおよび外資誘致 ・中国要人・ミッション、在日中国公館・団体等への魅力発信 ・中文ホームページ等による情報発信
流通活性化委員会 【流通・サービス産業部】	○商談会の開催によるビジネス拡大 ・売り込み型の大型商談会「買いまっせ！ 売れ筋商品発掘市」の開催 ・個別商談会「ザ・ベストバイヤーズ」「ザ・ライセンスフェア」の開催 ・「大阪勧業展」の開催 ○商店街の集客支援、インバウンドの取り込み ・ショッピングツーリズム振興事業 ・「商都大阪」活性化実行委員会 ・「100円商店街」等の商店街の集客支援事業 ○新たな販路拡大、生産性の向上 ・ICT活用新サービスによる販路拡大、生産性の向上事業
人材育成委員会 【人材開発部】	○企業と求職者とのマッチング ・「大学等と企業との就職情報交換会」の開催 ・「Offer Box」「Re 就活」「マイナビバイト」等、各種採用支援ツールとの連携と会員メリットの構築を実施する ・大商キャリア人材採用支援事業の拡充 ○人手不足、外国人材に関する課題の把握と必要に応じた提言 ○女性活躍の推進 ・「大阪サクヤヒメ表彰」実施、関係機関と連携したセミナーやフォーラムの開催 ○「優良商工従業員表彰制度」、「若年者採用支援事業」、「メンタルヘルス対策支援サービス」の実施 ○セミナー等 ・階層別・分野別公開型研修、講師派遣型研修、パソコン講習会等の企画・実施 ・働き方改革関連法、新規卒卒者・若年人材、外国人材、氷河期世代、高齢者採用を支援するセミナーを開催する。 ・テレワーク、副業・兼業、パラレルワーカー、フリーランス等新しい働き方に関する情報発信を実施する。 ○検定試験 ・「メンタルヘルス・マネジメント検定」、「ビジネス会計検定」の実施、受験者拡大 ・日本商工会議所、東京商工会議所主催検定試験や関連セミナーの実施 ○大阪企業家ミュージアム ・企業家精神の伝承、次代の大阪を担う人材育成事業の実施 ・中堅中小企業の魅力を発信する特別展示の実施 ・大学コンソーシアム大阪と連携した低学年対象のインターンシップ前教育等の実施

支部 主要活動一覧

(下線部＝新規事業)

1. 地域のニーズ・特性に応じた事業の実施

中小企業や小規模事業者の経営改善や販路開拓、地域の魅力向上に資する事業を実施し、支部エリア内の産業とまちの活性化を支援する。また、町工場ネットワークの拡充・強化については、支部間で連携して実施する。

○ 北 支 部

① 町工場ネットワークの拡充・強化

町工場間の連携を拡充・強化するとともに発注企業との商談会を開催し、新規受注を呼び込む。
また、中小製造業の管理者等を対象に生産性向上を目標とした改善技術習得の交流事業を実施する。

② モノづくり伝承・モノ技動画

中小製造業の販路開拓に向け、技術動画の制作・活用を支援する学習交流会等を開催する。

③ 大阪市北部地域における商店街活性化支援

地域の商店街の活性化に向けて専門家派遣や勉強会の開催、イベント広報の協力を行う。

○ 東 支 部

① 町工場ネットワークの拡充・強化

町工場間の連携を拡大・強化するとともに発注企業との商談会を開催し、新規受注を呼び込む。

② 中小ものづくり企業等の生産性向上支援

製造現場の効率化と人事戦略をテーマにしたセミナーの開催や個社支援を行う。

③ 大阪市東部商店街にぎわい創出

東成区内の複数商店街において100円商店街事業と連動した新しいイベント開発を支援する。

○ 中央支部

① BCP 支援

BCP（事業継続計画）の策定やセキュリティマネジメントに関するセミナー・ワークショップを開催する。

② 商業・サービス業の生産性向上支援

人手不足等への対応に迫られる中小商業・サービス業の生産性向上のためのセミナーを開催する。

③ ライブ・エンターテインメントの街 ミナミ活性化

大阪の集客力向上に向け、ミナミ活性化イベントの開催支援やガイドブックによる情報発信を行う。

○ 西 支 部

① 町工場ネットワークの拡充・強化

町工場間の連携を拡大・強化するとともに発注企業との商談会を開催し、新規受注を呼び込む。また、参画企業から生まれた製品や試作部品を蓄積し、SNSなどを活用したPRを検討・実施する。

② 西部エリアえもん市

商店街と、周辺個店や地域スーパーの連携を進め、共同での広報やイベントを通して販路拡大につなげる。

③ 駅前ぶらりある区

ローカル色の強い商店街、小売店へのインバウンドの誘導・集客・販促を行う。

○ 南 支 部

① 町工場ネットワークの拡充・強化

町工場間の連携を拡大・強化するとともに発注企業との商談会を開催し、新規受注を呼び込む。

② あべの天王寺・サマーキャンパス

ファミリー層を対象に職業体験やワークショップ等のプログラムを実施し、周辺店舗への集客を支援する。

③ 逸品マルシェ販売促進支援

魅力ある商品・サービスを有する地元中小・小規模事業者等による展示・販売を行う場を提供する。

2. 経営相談支援事業の実施

経営指導員が、支部エリア内の事業所を巡回訪問し、金融、事業承継、IT化、労務、マーケティング力向上、販路開拓、事業計画作成、記帳、創業、BCP策定等の伴走型経営相談を行う。

3. 金融支援

小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）や小規模事業者経営発達支援資金の利用を促進するほか、金融に関する説明会・個別相談会を開催する。

4. 生産性向上に向けた支援

ビジネスアプリ導入サポートデスクを設置し、経営指導員が回収するITチェックシートをもとに専門家を派遣し小規模事業者のIT導入を支援する。

5. 経営改善講習会・講演会等の開催

中小事業者の経営力強化を支援するため、経営実務に関する講習会や、産業・経済の最新動向等に関する講演会を開催する。

6. 消費税軽減税率対応窓口相談

中小企業・小規模事業者における消費税増税分の適正な価格転嫁や、軽減税率制度への対応を支援する。

7. 小規模事業者持続化補助金事業の支援

販路開拓のための中小企業庁の「小規模事業者持続化補助金」の申請に向けて、事業計画の作成やその実行を支援する。

8. 専門家との連携による指導事業の実施

高度専門化する小規模事業者の経営課題を解決するため、課題に応じた専門家を派遣する「専門家派遣（エキスパートバンク）事業」を実施するほか、国の「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」も活用し、専門家によるアドバイス、支援機関の照会等のサービスを提供する。また、小規模事業者等を対象に近畿税理士会推薦の税理士と連携して、記帳指導や決算申告指導を行う。

9. 共済制度の利用推進

中小企業倒産防止共済、小規模企業共済、生命共済、特定退職金共済、個人年金共済、業務災害補償プラン等の利用を促進する。

10. 本部事業との連携

「大阪勧業展」「買いまっせ！ 売れ筋商品発掘市」「ザ・ビジネスモール」「開業サポート資金(地域支援ネットワーク型)」「事業引継ぎ支援センター」等の本部事業と連携して、中小企業・小規模事業者の販路拡大や資金繰り、企業再生、事業承継等を支援する。

11. 会員の事業参画促進と組織基盤の強化

会員訪問活動等を通じて、入会勧誘と退会抑止に取り組み、組織基盤の強化をはかる。

□本会議所が事務局を担当する団体等一覧

総務企画部

- 関西商工会議所連合会
- 大阪府商工会議所連合会
- 関西商工会議所女性会連合会
- 大阪府商工会議所女性会連合会
- 大阪商工会議所新人会
- 大阪商工会議所議員懇親会
- 大阪チェンバーゴルフ

国際部

- 大阪対外ビジネスプロモーション協議会
- 関西日加協会
- 産業交流センター

産業部

- NPO 法人バイオビジネス・ステーション
- 国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能技術コンソーシアム 関西支部
- 都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

地域振興部

- 水と光のまちづくり推進会議
- 全国水都ネットワーク
- 本町橋100年会
- 食創造都市 大阪推進機構

人材開発部

- 大阪販売士協会
- 大阪簿記会計学協会
- 企業家研究フォーラム

組織図

